

## 公益社団法人 日本リハビリテーション医学会 平成 27 年度代議員総会 議事録

日 時：平成 27 年 5 月 27 日(水)

14 時 30 分～16 時 40 分

場 所：朱鷺メッセ新潟コンベンションセンター  
4 階国際会議室

### 議長の選任

定款第 17 条に基づき、出席正会員の中から藤原俊之正会員が議長に、三上靖夫正会員が副議長に選任された。

### 出席人数の確認

議長から、代議員総数 294 名のうち出席代議員数 169 名、委任状提出者数 95 名、合計出席者 264 名で、定款第 19 条第 1 項に定める総代議員の議決権に必要な定足数を満たしており、代議員総会が成立する旨宣言された。

### 議事録署名人の選出

定款第 21 条第 2 項に基づき、議事録への記名押印を議長及び出席理事の中から近藤和泉理事、佐浦隆一理事を選出した。

## 議 題

### I. 報告事項

#### 1) 理事長報告

水間理事長から、平成 26 年度における医学会の事業を中心に報告が行われた。

#### 2) 平成 26 年度事業報告及び各種委員会報告

才藤副理事長から別冊資料に基づき、平成 26 年度事業活動について報告が行われた。引き続き水間理事長から別冊資料に基づき、各種委員会及び専門医会並びに女性医師ネットワークの活動状況について、報告が行われた。

#### 3) 平成 27 年度事業計画及び予算報告

水間理事長から別冊資料に基づき、3 月理事会で決定した平成 27 年度事業計画及び予算について説明が行われた。

#### 4) 新専門医制度について

芳賀理事から、新専門医制度に向けた準備状況についてスライドを用いて説明が行われた。

#### 5) その他

水間理事長から、平成 26 年度医師以外入会認定者について報告があった。

## II. 審議事項

#### 1) 平成 26 年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録の承認の件

安保副理事長から別冊資料に基づき、平成 26 年度貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録について説明が行われた。

引き続き監事を代表して朝貝監事から、平成 26 年度事業報告等の監査、計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査を行った結果、適正に処理されていると認めるとの監査報告が行われ、審議の結果、本件は原案どおり議決された。

#### 2) 代議員選挙等関係規則の一部改正の件

水間理事長から選挙制度委員会立ち上げの経緯について説明があり、引き続き芳賀理事から代議員選挙に関する規則改正案、役員候補者の選出並びに役員の選任に関する内規改正案、選挙管理委員会規則案及び公益社団法人日本リハビリテーション医学会選挙活動ガイドライン案について説明が行われた。本件に関し、代議員選挙における投票可能数やパブリックコメントの必要性について質疑が行われ、審議の結果、本件は原案どおり議決された。

#### 3) 第 55 回（平成 30 年開催）学術集会会長指名の件

水間理事長から、第 55 回学術集会会長候補者について理事会で協議した結果、浅見豊子先生（佐賀大学附属病院先進総合機能回復センター診療教授）が推薦された旨の報告があり、審議の結果、本件は原案どおり議決された。

4) 秋季学術集会の設立及び秋季学術集會会長指名の件  
水間理事長から、秋季学術集會を設立するに至った経緯について説明が行われ、審議の結果、秋季学術集會の立上が議決された。引き続き、水間理事長から、2017年及び2018年の秋季学術集會会長候補者について、理事会で協議した結果、2017年秋季学術集會会長に菅本一臣先生（大阪大学大学院医学系研究科運動器バイオマテリアル学教授）、2018年秋季学術集會会長に上月正博先生（東北大学大学院医学系研究科内部障害学分野教授）が推薦された旨の報告があり、審議の結果、本件は原案どおり議決された。

#### 5) 専門医会改革の件

水間理事長から、審議事項4に関連する専門医会改革の必要性について説明があり、審議の結果、本件は原案どおり議決された。

#### 6) 会費を2年以上滞納した者の扱いの件

才藤副理事長から、会費を2年以上滞納した者については定款第11条第2項により会員の資格が喪失する旨の説明あり、承認された。なお、事務局受付に該当者の名簿を設置しているので、確認して納入を促して欲しい旨要請があった。

#### 7) 名誉会員承認の件

水間理事長から、定款第5条第2項第2号に基づき、伊藤利之会員及び赤居正美会員を名誉会員に推薦することを理事会で決定した旨の報告があり、審議の結果、本件は原案どおり議決された。

#### 8) 功労会員承認の件

水間理事長から、定款第5条第2項第3号に基づき、蟹江良一会員、鷹野昭士会員、腰野富久会員、富雅男会員、大田仁史会員、穂山富太郎会員の6名を功労会員に推薦することを理事会で決定した旨の報告があり、審議の結果、本件は原案どおり議決された。

#### 9) Corresponding Member について

水間理事長から、定款第5条第2項第5号に基づき、Gerold Stucki 先生、Walter R. Frontera Roura 先生、Jorge Manuel Costa Lains 先生の3名をCorresponding Memberに推薦することを理事会で決定した旨の報告があり、審議の結果、本件は原案どおり議決された。

#### 10) その他

①第52回、第53回、第54回学術集會の準備状況

について、それぞれの学術集會会長である、里宇明元先生、久保俊一先生、椿原彰夫先生から報告があった。

②道免理事から、平成28年1月に和文学会誌のリニューアル及び英文ジャーナルの刊行についての準備状況について報告があった。

以上

### 【別冊資料】

#### 公益社団法人 日本リハビリテーション医学会 平成26年度 事業報告

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

#### 1. 会員現況

|      | 平成27年<br>3月31日 | 平成26年<br>3月31日 | 増 減  |
|------|----------------|----------------|------|
| 会員総数 | 10,123名        | 9,998名         | 125名 |
| 医 師  | 9,940名         | 9,809名         | 131名 |
| 医師以外 | 183名           | 189名           | △6名  |

(名誉会員・功労会員含)

入 会 541名

退 会 416名

#### 物故会員（敬称略）

|            |                 |       |       |          |         |      |      |
|------------|-----------------|-------|-------|----------|---------|------|------|
| あかど        | いえず             | やまと   | としやす  | ありもと     | かつひこ    | のむら  | さだよし |
| 赤木 家康      | 山本 敏泰           | 有本 勝彦 | 野村 貞好 |          |         |      |      |
| へん         | りゅうしゅう          | しきくろ  | けいこ   | とが       | さわりゅういち | たけまつ | ひろし  |
| 辺 龍秀       | 志倉 圭子           | 斗ヶ澤龍一 | 竹松 宏  |          |         |      |      |
| ふくしま       | ひろし             | おの    | かたぎ   | りょうすけ    | たひら     | こうや  |      |
| 福島 博       | 小野 順一           | 片木 良典 | 田平 浩也 |          |         |      |      |
| しちかわ       | かんじ             | ましま   | たつおき  | ふくはら     | すまこ     | しんや  |      |
| 七川 欽次      | 真島 龍興           | 福原寿万子 | 新谷 純代 |          |         |      |      |
| ちかざわ       | けんいち            | えぐち   | きよし   | ばんどう     | あきよし    | とみなが | すけ   |
| 近澤 健一      | 江口 清            | 坂東 玲芳 | 富永 晉  |          |         |      |      |
| はしもとしうぞう   | たけだ             | こうの   | すけ    | よしむらとしろう |         |      |      |
| 橋本省三       | Frederic Kottke | 武田幸之助 | 吉村俊朗  |          |         |      |      |
| おおしまこうきちろう | たけひさ            | いちろう  | おくむら  | えつし      | こうざき    | ともかず |      |
| 大島幸吉郎      | 武久 一郎           | 奥村 悦之 | 神前 智一 |          |         |      |      |
| ひらおか       | たつや             | やまかみ  | りし    | なりかわ     | ひろはる    | たじま  | こうじ  |
| 平岡 達也      | 山上 久            | 成川 弘治 | 田嶋 考治 |          |         |      |      |
| はまだ        | じゅんいち           | ますざき  | しげお   |          |         |      |      |
| 濱田 潤一      | 益寄 滋雄           |       |       |          |         |      |      |

#### 2. 役員、代議員、各種委員会委員

役 員：理事長1名 業務執行理事3名 理事20名  
監事3名 幹事3名

代議員：294名

各種委員会委員：編集委員会10名、評価・用語委員会8名、教育委員会10名、資格認定委員会6名、施設認定委員会5名、試験委員会15名、診療ガイドライン委員会11名、社会保険等委員会9名、障害保健福祉委員会7名、関連機器委員会7名、関連専門職委員会5名、会則検討委員会5名、広報委員

会 7 名, 国際委員会 5 名, データマネジメント委員会 8 名, システム委員会 6 名

### 3. 学術集会の開催について

- 1) 第 51 回日本リハビリテーション医学会学術集会を, 平成 26 年 6 月 5 日 (木), 6 日 (金) 7 日 (土) の 3 日間, 名古屋国際会議場に於いて開催した.
- 2) 第 9 回専門医会学術集会を, 平成 26 年 11 月 15 日 (土), 16 日 (日) の 2 日間, 鹿児島市民文化ホールに於いて開催した.

### 4. 諸会議

1) 代議員総会の開催: 平成 26 年 6 月 4 日

- 2) 理事会の開催: 第 1 回 平成 26 年 4 月 26 日  
第 2 回 平成 26 年 6 月 4 日  
第 3 回 平成 26 年 6 月 4 日  
第 4 回 平成 26 年 7 月 12 日  
第 5 回 平成 26 年 9 月 27 日  
第 6 回 平成 26 年 11 月 29 日  
第 7 回 平成 27 年 1 月 24 日  
第 8 回 平成 27 年 3 月 14 日

### 3) 理事長直轄委員会の開催

#### (1) 研究倫理審査会

- ①研究倫理審査手続き規則改正案の検討
- ②データベースの二次利用によるリハ医療に関する研究の審査

#### (2) 財務委員会

本医学会の財務体制の検討に併せ 27 年度事業計画及び収支予算案並びに 26 年度収支決算の検討

#### (3) 設立 50 周年実行委員会

平成 27 年 3 月 8 日に厚生労働省と本学会設立 50 周年記念事業の共催で第 4 回厚生労働省 ICF シンポジウムを開催した.

#### (4) 選挙制度検討委員会

本医学会における代議員選挙, 役員選挙の在り方について検討を行い理事長に答申した.

#### (5) ISPRM 招致委員会

2019 年に ISPRM 国際会議を日本に招致するための準備を行い正式に開催立候補をした.

#### (6) 専門医制度委員会

新専門医制度に対応する検討を行った.

#### (7) 新リハ機器あり方委員会

新リハ機器のあり方を検討する基盤整備を行った.

#### (8) 刊行物の在り方検討委員会

本医学会和文誌のオンライン化, 英文ジャーナルの刊行に向けた検討を行った.

### 4) 地方会総会・学術集会の開催

#### (1) 北海道地方会

##### ○第 29 回北海道地方会

開催日 平成 26 年 4 月 19 日  
開催場所 札幌医科大学記念ホール  
出席者数 74 名

##### ○第 30 回北海道地方会

開催日 平成 26 年 9 月 6 日  
開催場所 北海道大学医学部学友会館「フラテ」  
出席者数 58 名

#### (2) 東北地方会

##### ○第 36 回東北地方会

開催日 平成 26 年 10 月 4 日  
開催場所 コラッセふくしま多目的ホール  
出席者数 91 名

##### ○第 37 回東北地方会

開催日 平成 27 年 3 月 9 日  
開催場所 仙台市情報・産業プラザ ネ！ット U  
出席者数 101 名

#### (3) 関東地方会

##### ○第 58 回関東地方会

開催日 平成 26 年 9 月 20 日  
開催場所 JA とりで総合医療センター 3 階講堂  
出席者数 165 名

##### ○第 59 回関東地方会

開催日 平成 27 年 1 月 10 日  
開催場所 埼玉県県民健康センター  
出席者数 162 名

##### ○第 60 回関東地方会

開催日 平成 27 年 3 月 28 日  
開催場所 白鷗大学東キャンパス白鷗ホール  
出席者数 121 名

#### (4) 北陸地方会

##### ○第 36 回北陸地方会

開催日 平成 26 年 8 月 30 日  
開催場所 ホテル金沢  
出席者数 58 名

##### ○第 37 回北陸地方会

開催日 平成 27 年 3 月 14 日  
開催場所 金沢大学病院宝ホール

出席者数 46名

(5) 中部・東海地方会

○第35回中部・東海地方会

開催日 平成26年8月23日

開催場所 名古屋市立大学病院3階大ホール

出席者数 82名

○第36回中部・東海地方会

開催日 平成27年2月14日

開催場所 名古屋市立大学病院中央診療棟3階大ホール

出席者数 90名

(6) 近畿地方会

○第37回近畿地方会

開催日 平成26年9月20日

開催場所 国家公務員共済組合連合会大手前病院第1～3カンファレンス室

出席者数 183名

○第38回近畿地方会

開催日 平成27年3月7日

開催場所 兵庫医科大学平成記念会館

出席者数 151名

(7) 中国・四国地方会

○第33回中国・四国地方会

開催日 平成26年6月22日

開催場所 ANAクラウンプラザホテル宇部

出席者数 221名

○第34回中国・四国地方会

開催日 平成26年12月14日

開催場所 川崎医療福祉大学

出席者数 246名

(8) 九州地方会

○第36回九州地方会

開催日 平成26年9月14日

開催場所 北九州国際会議場

出席者数 279名

○第37回九州地方会

開催日 平成27年2月8日

開催場所 くまもと森都心プラザ

出席者数 206名

5) 専門医会

①専門医会学術集会を1回開催した。

②専門医会総会と幹事会を3回開催した。また、幹事会専用掲示板で、議論、情報交換等を行った。

た。

6) リハビリテーション科女性医師ネットワーク(RJN)世話人会

①リハビリテーション科女性医師ネットワーク世話人会を2回開催した。また、専用掲示板での議論及びメール審議を行った。

②主な活動として、懇親会、RJNセミナー、インタビュー企画とその冊子第二集を作成した。

7) 各種委員会の開催

① 編集委員会 6回

② 評価・用語委員会 5回

③ 教育委員会 5回

④ 資格認定委員会 6回

⑤ 施設認定委員会 1回

(他メール審議6回)

⑥ 試験委員会 11回

(筆記7回, 口頭1回, 筆記・口頭合同3回)

⑦ 診療ガイドライン委員会 5回

⑧ 社会保険等委員会 4回

⑨ 障害保健福祉委員会 4回

⑩ 関連機器委員会 4回

(内ネット会議2回)

⑪ 関連専門職委員会 2回

⑫ 会則検討委員会 7回

(全てメール審議)

⑬ 広報委員会 4回

⑭ 国際委員会 2回

⑮ データマネジメント委員会 1回

(他掲示板を活用した審議)

8) 特別委員会

① システム委員会 1回(ネット会議)

5. 辞令発送について

理事長名で辞令発送

各種委員会委員(特別委員等を含む) 205名

6. 後援、協賛等依頼

1) 平成26年度全国地域リハビリテーション合同研修会 in あいち

(全国地域リハビリテーション研究会, 全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会) 後援

2) 第41回国際福祉機器展 H.C.R 2014

(全国社会福祉協議会, 保健福祉広報協会) 後援

3) ヒューマンインタフェースシンポジウム 2014

(ヒューマンインタフェース学会) 後援

- 4) 平成 26 年度義肢装具等適合判定医師研修会 (第 72 回) (厚生労働省) 後援
- 5) パーキンソン病フォーラム (株式会社 NHK エデュケーショナル) 後援
- 6) SIG 姿勢保持講習会 2014 (SIG「姿勢保持」実行委員会) 協賛
- 7) 日本人間工学会第 55 回大会 (学会設立 50 周年記念大会) (一般社団法人日本人間工学会) 後援
- 8) 訪問リハビリテーションフォーラム 2014 (公益社団法人日本理学療法士協会, 一般社団法人日本作業療法士協会, 一般社団法人日本言語聴覚士協会) 後援
- 9) 九州理学療法士・作業療法士合同学会 2014 (公益社団法人日本理学療法士協会九州ブロック会, 一般社団法人日本作業療法士協会九州各県士会) 後援
- 10) 義肢装具 SIG 第 10 回講習会 (日本リハビリテーション工学協会義肢装具 SIG) 後援
- 11) 日本身体障害者補助犬学会第 7 回学術大会 (日本身体障害者補助犬学会) 後援
- 12) 第 49 回日本理学療法士協会全国学術研修大会 (公益社団法人日本理学療法士協会) 後援
- 13) きょうされん第 37 回全国大会 in かながわ (きょうされん) 後援
- 14) 平成 26 年度運動療法機能訓練技能講習会 (公益社団法人全国病院理学療法協会) 後援
- 15) 被災地支援活動「ヒューマン・ケア心の絆プロジェクト」 (一般社団法人心の絆プロジェクト) 後援
- 16) 第 6 回日本訪問リハビリテーション協会学術大会 in 大阪 (一般社団法人日本訪問リハビリテーション協会) 後援
- 17) 第 37 回総合リハビリテーション研究大会 (公益財団法人日本障害者リハビリテーション協会) 後援
- 18) 第 29 回リハ工学カンファレンス in ひろしま (一般社団法人日本リハビリテーション工学協会) 後援
- 19) HOSPEx Japan2014 (第 43 回日本医療福祉設備学会 併設展示会) (一般社団法人日本医療福祉設備協会, 一般社団法人日本能率協会) 協賛
- 20) リハビリテーション・ケア合同研究大会長崎 2014 (一般社団法人日本リハビリテーション病院・施設協会, 一般社団法人回復期リハビリテーション病棟協会, 一般社団法人全国デイ・ケア協会, 一般社団法人日本訪問リハビリテーション協会, 全国地域リハビリテーション研究会, 全国地域リハビリテーション支援事業連絡協議会) 後援
- 21) シンポジウム「モバイル' 15」 (特定非営利活動法人モバイル学会) 後援
- 22) 2014 (平成 26) 年度てんかんを正しく理解する月間 (公益社団法人日本てんかん協会) 後援
- 23) 第 22 回日本慢性期医療学会熊本大会 (日本慢性期医療協会) 後援
- 24) 訪問リハビリテーションフォーラム 2014 part2 (公益社団法人日本理学療法士協会, 一般社団法人日本作業療法士協会, 一般社団法人日本言語聴覚士協会) 後援
- 25) 第 40 回日本脳卒中学会総会「広島宣言」 (第 40 回日本脳卒中学会総会) 後援
- 26) 第 64 回日本理学療法学会 (公益財団法人全国病院理学療法協会) 後援
- 27) 第 49 回日本作業療法学会 (一般社団法人日本作業療法士協会) 後援
- 28) 日本人間工学会第 56 回大会 (一般社団法人日本人間工学会) 協賛
- 29) 健康・省エネシンポジウム in 佐賀 (SAGA 健康・省エネ住宅推進協議会) 後援
- 30) 第 13 回日本臨床医療福祉学会 (日本臨床医療福祉学会, 藤田保健衛生大学医療科学部) 後援
- 31) 第 50 回日本理学療法学術大会 (公益社団法人日本理学療法士協会) 後援
- 32) 第 24 回バイオメカニズム・シンポジウム 第 36 回バイオメカニズム学術講演会 (バイオメカニズム学会) 後援
- 33) 第 1 回患者・家族メンタル支援学会学術総会 (患者・家族メンタル支援学会) 後援
- 34) 公益財団法人日本リウマチ友の会創立 55 周年記念全国大会

(公益社団法人日本リウマチ友の会) 後援  
35) 支援機器利活用拡大シンポジウム

(国立障害者リハビリテーションセンター) 後援

## 7. 会誌の発行

会誌「The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine」  
第51巻第4号～第12号，特別号（抄録集），第52巻  
第1号～第3号計11冊を発行した。

## 8. リハニュースの発行

- ①広報誌「日本リハビリテーション医学会ニュース」（リハニュース）をPDFで発行した。
- ②年4回発行した。（平成26年4月から第61号～第64号まで）

## 9. ホームページの管理・運営

- ①ホームページ更新を主に実施した。
- ②相互リンクについては年度末に一括で審議・承認を行った。

## 10. 教育及び研修

### 1) 卒後実習研修会

- ・脊損尿路管理研修会

期日：平成26年12月6日～7日

会場：海南医療センター

受講者数：13名

- ・義手・義足適合判定医師研修会アドバンスト・コース

期日：平成26年8月31日～9月1日・10月20日

会場：岡山国際交流センター他

受講者数：14名

- ・小児のリハビリテーション実習研修会

期日：平成26年12月4日～6日

会場：千葉県千葉リハビリテーションセンター

受講者数：26名

- ・臨床筋電図・電気診断学入門講習会

期日：平成25年10月4日～5日

会場：慶應義塾大学病院

受講者数：58名

- ・職業リハビリテーション研修会

期日：平成25年9月28日～29日

会場：岡山国際交流センター他

受講者数：5名

- ・（平成26年度第1回）嚥下障害実習研修会

期日：平成26年10月4日～5日

会場：浜松市リハビリテーション病院・聖隷三

方原病院・聖隷浜松病院

受講者数：28名

- ・福祉・地域リハビリテーション実習研修会

期日：平成27年2月13日～14日

会場：横浜市総合リハビリテーションセンター

受講者数：24名

- ・（平成26年度第2回）嚥下障害実習研修会

期日：平成27年1月31日～2月1日

会場：浜松市リハビリテーション病院・聖隷三

方原病院・聖隷浜松病院

受講者数：28名

- ・動作解析・運動学実習研修会

期日：平成27年3月26日～28日

会場：藤田保健衛生大学

受講者数：16名

- ・医療コミュニケーション実習研修会

期日：平成27年1月17日～18日

会場：東京堂ホール

受講者数：23名

### 2) 学術集会研修会

期日：平成26年6月5日～7日

会場：名古屋国際会議場

受講者数：1252名

### 3) 専門医学会学術集会研修会

期日：平成26年11月15日～16日

会場：鹿児島市民文化ホール

受講者数：471名

### 4) 病態別実践リハビリテーション医学研修会

- ・「骨関節障害」

期日：平成26年7月26日

会場：品川フロントビル会議室

受講者数：126名

- ・「神経系障害」

期日：平成26年10月11日

会場：品川フロントビル会議室

受講者数：120名

- ・「内部障害」

期日：平成27年2月28日

会場：品川フロントビル会議室

受講者数：132名

### 5) 生涯教育研修会

北海道ブロック

- ・期日：平成26年4月19日

会場：札幌医科大学記念ホール

受講者数：38名

- ・期日：平成26年9月6日

会場：北海道大学医学部学友会館

受講者数：36名

- ・期日：平成27年3月7日

会場：札幌医科大学記念ホール

受講者数：35名

#### 東北ブロック

- ・期日：平成26年9月21日

会場：山形市保健センター

受講者数：42名

- ・期日：平成26年10月4日

会場：コラッセふくしま

受講者数：52名

- ・期日：平成27年3月7日

会場：仙台市情報・産業プラザ

受講者数：74名

#### 関東ブロック

- ・期日：平成26年9月20日

会場：JAとりで総合医療センター

受講者数：59名

- ・期日：平成26年10月4日

会場：新潟大学医学部有壬記念館

受講者数：29名

- ・期日：平成27年1月10日

会場：埼玉県県民健康センター

受講者数：125名

- ・期日：平成27年2月28日

会場：前橋テルサ

受講者数：41名

- ・期日：平成27年3月28日

会場：白鷗大学東キャンパス白鷗ホール

受講者数：62名

#### 北陸ブロック

- ・期日：平成26年8月30日

会場：ホテル金沢

受講者数：43名

- ・期日：平成27年3月14日

会場：金沢大学病院宝ホール

受講者数：31名

#### 中部・東海ブロック

- ・期日：平成26年8月23日

会場：名古屋市立大学病院

受講者数：71名

- ・期日：平成26年9月20日

会場：静岡グランドホテル中島屋

受講者数：31名

- ・期日：平成27年1月24日

会場：江崎ホール

受講者数：28名

- ・期日：平成27年2月14日

会場：名古屋市立大学病院

受講者数：78名

#### 近畿ブロック

- ・期日：平成26年4月19日

会場：京都府立医科大学付属図書館

受講者数：38名

- ・期日：平成26年7月26日

会場：関西医科大学加多乃講堂

受講者数：76名

- ・期日：平成26年9月20日

会場：大手前病院カンファレンス室

受講者数：108名

- ・期日：平成26年11月8日

会場：兵庫県民会館

受講者数：78名

- ・期日：平成26年11月29日

会場：ピアザ淡海

受講者数：28名

- ・期日：平成26年11月30日

会場：京都府立医科大学付属図書館

受講者数：47名

- ・期日：平成27年2月8日

会場：ウェスティン都ホテル京都

受講者数：74名

- ・期日：平成27年3月7日

会場：兵庫医科大学

受講者数：76名

#### 中国・四国ブロック

- ・期日：平成26年6月21日

会場：高知商工会館

受講者数：32名

- ・期日：平成26年6月22日

会場：ANAクラウンプラザホテル宇部

受講者数：53名

・期日：平成 26 年 10 月 25 日  
会場：徳島病院総合リハビリテーションセンター

受講者数：21 名

・期日：平成 26 年 12 月 13 日

会場：高知商工会館

受講者数：25 名

・期日：平成 26 年 12 月 14 日

会場：川崎医療福祉大学

受講者数：101 名

#### 九州ブロック

・期日：平成 26 年 9 月 14 日

会場：北九州国際会議場

受講者数：185 名

・期日：平成 27 年 2 月 8 日

会場：くまもと森都心プラザ

受講者数：163 名

#### 11. 専門医、認定臨床医の認定

1) 平成 26 年度専門医認定者数 97 名  
平成 27 年 3 月末現在 2050 名

2) 平成 26 年度認定臨床医認定者数 82 名  
平成 27 年 3 月末現在 3569 名

#### 12. 指導医の認定

平成 26 年度指導医認定者数 77 名  
平成 27 年 3 月末現在 1114 名

#### 13. 研修施設の認定

平成 26 年度研修施設認定数 49 施設  
平成 27 年 3 月末現在 605 施設

#### 14. 学術研究助成

①本学会誌に掲載された論文のうち優秀な論文を表彰した。

②若手研究者への国際学術交流の一環として海外研修助成を行った。

③専門医会研究補助金対象者に補助金を交付し助成支援を行った。

#### 15. 市民公開講座の開催

平成 26 年度市民公開講座を 26 年 10 月 11 日に徳島市（徳島大学大塚講堂）、27 年 3 月 21 日仙台市（宮城県歯科医師会館講堂）で開催した。

#### ■ 編集委員会報告

担当理事：道免和久

委員長：渡邊 修

委員：大高洋平、岡崎哲也、先崎 章、田中宏太佳、中村純人、馬場 尊、水野勝広、三原雅史、山田深

年度内交代委員：鈴木康司

#### 1. 委員会の開催

本年度年 6 回の委員会を開催した。（うち 1 回は論文賞選考委員会を兼ねる）

#### 2. 活動内容

##### 1) 学会誌刊行の状況

平成 26 年 1 月から 12 月の間に The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine

第 51 巻 1 号から 12 号（うち、4 号と 5 号、8 号と 9 号は合併号）の計 10 冊が発行された。また、第 51 回日本リハビリテーション医学会学術集会抄録集を、学会誌特別号として発行した。

##### 2) 論文投稿・審査・掲載の状況

(1) 平成 26 年 1 月から 12 月の間の依頼原稿 3 編を除く投稿原稿は 25 編で、このうち 16 編を採用、4 編を修正後再審査、4 編を不採用とした。なお、取り下げ原稿は 1 編であった。

(2) 第 51 巻の掲載論文は、原著 15 編、短報 4 編、症例報告 4 編、総説 6 編の計 29 編であった。

##### 3) 査読体制

会誌リニューアルに先立って、査読副担当制を廃止し、査読主担当が 2 名の外部査読者を選出する査読体制に変更した。

##### 4) 支出の削減について

昨年度からの計画の通り、①合併号の刊行を 2 回発行して送料を節減、②ページ数の削減、③公示の紙質変更などによって支出の削減に努めた。

##### 5) 優秀論文賞の対象に関する内規

昨年度、優秀論文賞等の内規について委員会提案を行ったが、会則検討委員会および役員会の決定通り、会員のみを受賞対象とすることになった。

##### 6) 編集委員会委員の交代について

9 月 30 日で鈴木康司委員が退任し、山田深委員が就任した。また、平成 27 年 3 月 31 日で、馬場尊委員が任期満了を迎える。

##### 7) 新編集委員長について

理事就任にともない道免和久委員長が退任し、渡邊修委員長が就任した。

##### 8) 論文賞選考

論文賞選考内規に基づき、平成 27 年 2 月 20 日の論

文賞選考委員会における審議により、最優秀論文賞、優秀論文賞、奨励論文賞の各賞を選定し、役員会に報告した。

#### 9) 学会誌リニューアルについて

平成 28 年 1 月からの学会誌のリニューアル（和文）およびオンライン英文誌の創刊にあたり、編集委員会としてコアメンバーを選任し、具体的な企画編集作業に入った。今後、広報委員会と共同で準備作業を行うこととなった。

## ❷ 評価・用語委員会報告

担当理事：志波直人

委員長：水尻強志

委員：殷 祥洙，高倉朋和，関 聰介，高橋真紀，小山祐司，沢田光思郎，松瀬博夫

### 1. 委員会の開催

平成 26 年度に引き続き 8 名の委員で対応した。平成 26 年 10 月に、太田喜久夫委員長が退任し、水尻強志委員長に交代した。委員会は計 5 回開催したが、2 回は学術集会，専門医会にあわせて実施し，2 回はメール審議（うち 1 回は臨時）とし，交通費等の経費削減に努めた。

### 2. 活動内容

1) リハビリテーション医学用語集改訂第 8 版編纂とダウンロード版リハビリテーション医学用語集更新  
リハビリテーション医学用語集第 8 版編纂が終了し，平成 26 年 7 月，Web 版リハビリテーション用語事典に掲載した。最終的に日本語：7,673 語，欧語：7,661 語（第 7 版ではそれぞれ 6,953 語，6,907 語）が第 8 版に収載された。なお，本用語集は印刷物として配布はせず，Web 版のみとした。また，今後はこれまで数年毎に定期的に行なってきた用語集の大規模な改定は予定せず，本委員会の責任で，削除，修正，追加を行っていくことにした。

平成 27 年 3 月，ダウンロード版リハビリテーション医学用語集を第 8 版にバージョンアップした。なお，今回更新時より，MS-IME 版のみとし，ATOK 版は終了とした。

2) 50 周年記念事業としての Web 版リハビリテーション医学用語事典の一般向け解説公開と Web 版リハビリテーション医学用語事典の運用

前年度，Web 版リハビリテーション医学用語事典の「患者さん，ご家族への説明」部分を公開するため

にシステム改修を行ったことを受け，平成 26 年 4 月，本委員会で適当と判断した一部の用語解説に関し，学会ホームページのトップページからアクセスできるようにした。

Web 版リハビリテーション医学用語事典の運用状況改善のために，アクセス数調査を継続した。平成 27 年 3 月，一般の方向け「主な疾患のリハビリ方法やリハビリ用語解説」ホームページの閲覧・検索語アクセス数解析が可能となるようにシステム改修を行った。

3) 日本医学会用語委員会参加と関連医学会との連携

日本医学会用語委員会に参加し，医学用語改定作業のすり合わせを行った。

関連医学会から用語改定に関し検討依頼があり，審議を行った。現在，内容について協議を継続している。

4) 評価法データベース事業

平成 10 年以来，国内外主要雑誌で用いられている評価法の収集作業を継続した。平成 24 年度以降は評価法データベースを学会ホームページで閲覧・検索できるようにしており，アクセス数確認を行っている。現在，平成 25 年分のデータベース作成事業を行っており，平成 27 年度中にまとめを行う予定となっている。

5) その他

リハニュース，学会ホームページを用い，委員会活動の広報を行った。

委員交代に向けた準備を行った。

## ❸ 教育委員会報告

担当理事：島田洋一（育成担当），正門由久（生涯教育担当）

委員長：小林一成

副委員長：片岡晶志

病態別研修会小委員長：野々垣学

委員：石井雅之，大塚友吉，川上寿一，瀬田 拓，高田信二郎，補永 薫，松嶋康之

### 1. 委員会の開催

本年度は 5 回の委員会を開催した。

### 2. 活動内容

1) 病態別実践リハビリテーション医学研修会

会員のための研修会として，研修会小委員会の実務のもと，以下の 3 病態のリハビリテーション研修会を

企画、開催した。

a)「骨関節障害」7月26日

於：品川フロントビル会議室 受講者 126 名

b)「神経系障害」10月11日

於：品川フロントビル会議室 受講者 120 名

c)「内部障害」2月28日

於：品川フロントビル会議室 受講者 132 名

2) 実習研修会

9種類 10回の実習研修会を共催した。また、“実施要領に関する申し合わせ”の改訂を行い理事会に提出した。

(A) 第18回義手・義足適合判定医師研修会アドバンス・コース 8月31日～9月1日 & 10月20日

於 岡山国際交流センター他 受講者 14 名

(B) 第12回小児のリハビリテーション実習研修会 12月4日～6日

於 千葉県千葉リハビリテーションセンター  
受講者 26 名

(C) 第17回臨床筋電図・電気診断学入門講習会 10月4日～5日

於 慶應義塾大学病院 受講者 58 名

(D) 第10回及び11回嚥下障害実習研修会

10月4～5日 & 1月31日～2月1日  
於 浜松市リハビリテーション病院他 受講者  
第10回 28名 & 第11回 28名

(E) 第22回職業リハビリテーション研修会

9月28～29日  
於 岡山国際交流センター 受講者 5 名

(F) 第15回脊損尿路管理研修会 12月6～7日

於 海南医療センター 受講者 13 名

(G) 第4回医療コミュニケーション実習研修会

1月17～18日  
於 東京堂ホール 受講者 23 名

(H) 第8回福祉・地域リハビリテーション実習研修会 2月13～14日

於 横浜市総合リハビリテーションセンター  
受講者 24 名

(I) 第6回動作解析・運動学実習研修会

3月26～28日  
於 藤田保健衛生大学 受講者 16 名

3) 医学生・研修医リハビリテーションセミナー

(1) 89施設より開催の申し出があり、春期・ゴールデンウィークは4施設22名、夏期は9施設37名の

参加があった。

(2) 参加学生のあった施設にセミナーに関するアンケートを実施した。

(3) 参加学生の感想文をリハニュースおよび学会ホームページに掲載した。

(4) 平成27年開催に向けて全研修施設に開催の協力を募った。

(5) チラシによる広報を行い、全国の医学部リハ担当者等に送付した。

4) 専門医・認定臨床医生涯教育研修会

(1) 2-f, 2-g 研修会の理事会への提案方法の変更を行い、2-f 新規のみ審議事項として、その他は報告事項として理事会に提出することになった。

(2) 新専門医制度に向けて、生涯教育単位の大幅な見直しを行った。

(3) 細則2)-e号に該当する関連学会、研究会の申請8件の審査を行った。

(4) 細則2)-f号に該当する研修会、研究会等の56件の審査を行った。

5) 一般医家に役立つリハビリテーション医療研修会について

(1) 平成27年4月5日に宮城県歯科医師会館で第4回研修会を予定した。

6) リハビリテーション科医育成アクションプランに関連して

(1) 第5回専門医試験受験支援講座を企画し、第51回日本リハビリテーション医学会学術集会の会期中に開催した。受講者159名以上。

(2) 「臨床研修医等医師向けリハビリテーション研修会」を企画し、第2回研修会を平成26年8月2日に品川フロントビル会議室で行った。受講者83名。

7) 専門医制度に関連して

(1) 医療倫理・安全に関する講演を第51回日本リハビリテーション医学会学術集会の会期中に開催した。受講者526名以上。

(2) 医療倫理・医療安全・感染対策に関する講演を第52回日本リハビリテーション医学会学術集会の前日に開催を予定した。

(3) 指導医更新に必要な第1回指導医講習会を第51回日本リハビリテーション医学会学術集会の会期中に開催した。受講者429名以上。

(4) 新専門医制度に対応した研修プログラム作成基準の整備およびフォーマットの作成、研修カリキュラ

ムの検討、モデルプログラムの作成を、専門医制度対策委員会と連絡を取りながら進めた。

#### 4 資格認定委員会報告

担当理事：浅見豊子

委員長：下堂蘭恵

委員：浅野由美、岡本さやか、永野靖典、森原徹、依田光正

特別委員（書類審査）石田健司、尾花正義、佐伯覚、船越政範、美津島隆

##### 1. 委員会の開催

平成 26 年度は年 6 回の委員会を開催した。

##### 2. 活動内容

###### 1) 専門医の認定及び資格更新について

- (1) 専門医試験を実施し、専門医 97 名を認定した。
- (2) 専門医の資格更新審査を行い、872 名（認定臨床医資格の繰上げ更新を含む同時更新：690 名、専門医資格のみ更新：182 名）、延長 3 名、資格保留 28 名、資格喪失 8 名であった。

現在の専門医数は 2050 名（資格保留者を除く）である。

- (3) 専門医試験審査料を 4 万円から 5 万円に改訂した。
- (4) 日本専門医機構による“専門医制度整備指針”および現行の本学会の専門医制度との対比を行い、機構へのアンケート回答案を作成した。
- (5) 受験申請書類の審査業務に特別委員を依頼するなど審査、再審査の効率化を進めた。

###### 2) 認定臨床医の認定及び資格更新について

- (1) 認定臨床医試験を実施し、認定臨床医 82 名（研修施設での 1 年以上の研修による：50 名、教育研修会・講演の受講と指導責任者医の推薦による：32 名）を認定した。
- (2) 認定臨床医の資格更新審査を行い、資格更新 254 名、延長 2 名、資格保留 111 名、資格喪失 40 名、認定臨床医（終身）制度該当者 112 名であった。

現在の認定臨床医数は 3569 名（資格保留者を除く）である。

- (3) 認定臨床医資格の更新者と喪失者の傾向調査を行った。
- (4) 認定臨床医の今後のあり方について検討し、認定臨床医リストを学会ホームページに公表することを促進した。

###### 3) 指導医の認定及び資格更新について

- (1) 指導医の申請を審査し、77 名（移行措置による 65 名含む）を認定した。

- (2) 指導医の資格更新審査を行い、資格更新 40 名、延長 1 名、喪失 5 名であった。

現在の指導医数は 1114 名（資格保留者を除く）である。

- (3) 指導医認定に関する委員会内取り決めの一部改訂を行った。

#### 5 施設認定委員会報告

担当理事：椿原彰夫、浅見豊子

委員長：尾花正義

副委員長：美津島隆

委員：中村 健、船越政範、和田恵美子

##### 1. 委員会の開催

平成 26 年度は年 1 回の委員会を開催した。

なお、委員会とは別に、メール審査を 6 回実施した。

##### 2. 活動内容

###### 1) 研修施設の認定及び資格更新について

- (1) 研修施設の申請を審査し、49 施設を認定した。
- (2) 研修施設の年次・更新調査を行い、適格 582 施設、不適格 10 施設であった。

現在の研修施設数は 605 施設（資格保留施設を除く）である。

###### 2) その他

- (1) 日本専門医機構の「専門研修基幹施設」・「専門研修関連施設」について情報交換した。
- (2) 委員の役割分担を修正した。

#### 6 試験委員会報告

担当理事：芳賀信彦、白倉賢二

委員長：菊地尚久

副委員長：小林宏高

委員：大森まいこ、小川真司、加賀谷斉、笠原隆、木下 篤、幸田 剣、関 勝、長谷公隆、前野崇、山中義崇、横井 剛、和田直樹

年度内交替委員：江口 清、佐藤新介、中島英樹

##### 1. 委員会の開催

本年度は筆記担当委員会 7 回、口頭担当委員会 1 回、筆記・口頭合同委員会 3 回を開催した。

資格認定委員会と合同で専門医試験・認定臨床医試験後に KV 委員会を開催した。

## 2. 活動内容

- 1) 平成 26 年度日本リハビリテーション医学会専門医試験（平成 27 年 3 月 5～6 日）を実施した。
- 2) 平成 26 年度日本リハビリテーション医学会認定臨床医試験（平成 27 年 3 月 5 日）を実施した。
- 3) 平成 26 年度日本リハビリテーション医学会専門医試験・臨床認定試験合格判定(案)を作成した。
- 4) 専門医・試験特別委員に対して試験問題作成を依頼した。
- 5) 平成 26 年度日本リハビリテーション医学会専門医試験の筆記問題 150 題を作成した。
- 6) 平成 26 年度日本リハビリテーション医学会認定臨床医試験の問題 100 題を作成した。
- 7) 平成 26 年度日本リハビリテーション医学会専門医試験の口頭試験標準問題を作成した。
- 8) 実施した筆記試験問題の適切・不適切に関する検討を行った。
- 9) 実施した試験問題および予備問題の保存・管理を行った。
- 10) 平成 25 年度専門医試験問題・認定臨床医試験問題および解答の学会誌掲載を行った。
- 11) 第 51 回日本リハビリテーション医学会学術集会において新作問題作成ワークショップを開催した。
- 12) 新専門医制度に向けた試験方法・試験内容の検討を行った。

## 7 診療ガイドライン委員会報告

担当理事：近藤和泉

委員長：高岡 徹

委員：数田俊成，根本明宜，宮越浩一，和田 太  
特別委員：高橋秀寿，辻 哲也，橋本茂樹，花山耕三，藤原俊之，古澤一成

### 1. 委員会の開催

計 5 回の委員会を開催した（診療ガイドラインコア委員会 3 回，脳卒中治療ガイドライン策定委員会 1 回，神経筋疾患・脊髄損傷の呼吸リハビリテーションガイドライン策定委員会 1 回，電子会議を含む）。その他，会員用 Web システムの掲示板を利用した審議を適時行った。

### 2. 活動内容

#### 1) 診療ガイドラインコア委員会

ガイドラインを策定すべき疾患・病態・障害・治療技術等のリストアップと優先順位の検討と，今までに

作成したものの改訂のタイミングを検討した。また，計画どおりにガイドラインの作成・公開がされるよう確認した。平成 26 年度に新たな策定委員会の設置はなかった。

医療情報サービス Minds（日本医療機能評価機構）との連携を図るため，診療ガイドライン作成グループ意見交換会やフォーラムに参加した。他学会の動向を確認し，ガイドライン策定のノウハウを蓄積することもできた。

解散となった各委員会の委員長は特別委員として参加し，策定委員会解散後も問い合わせへの対応や改訂のための準備をコア委員会委員とともにいった。

#### 2) 脳卒中治療ガイドライン策定委員会

「脳卒中治療ガイドライン 2015」のパブリックコメント募集は締め切られ，校正確認中である。近日中にも最終的な改定ガイドライン発表が予定されている。

#### 3) 脳性麻痺リハビリテーションガイドライン策定委員会

「脳性麻痺リハビリテーションガイドライン第 2 版」が，平成 26 年 5 月 13 日に医療情報サービス Minds（日本医療機能評価機構）へ掲載された。

#### 4) 神経筋疾患・脊髄損傷の呼吸リハビリテーションガイドライン策定委員会

平成 26 年 6 月 10 日に「神経筋疾患・脊髄損傷の呼吸リハビリテーションガイドライン」を発行した。また，平成 26 年 10 月 28 日に医療情報サービス Minds（日本医療機能評価機構）へ掲載された。

## 8 社会保険等委員会報告

担当理事：石川 誠

委員長：木村浩彰

委員：赤澤啓史，岩田 学，大塚健一，小口和代，黒木洋美，小山照幸，杉原勝宣，速水 聡

特別委員：川手信行，近藤国嗣

年度内交替委員：菅原英和

### 1. 委員会の開催

本年度は平成 26 年 5 月 16 日，9 月 26 日，12 月 5 日，平成 27 年 3 月 5 日，計 4 回の委員会を開催した。

### 2. 活動内容

#### 1) 医療保険に関する活動

(1) 平成 26 年診療報酬改定の総括を行い，平成 28 年改定の準備を開始した。

・診療報酬 WEB アンケートの実施：平成 26 年 6

月 30 日から 10 月 10 日まで、診療報酬に関する 32 項のアンケートを WEB 上で行い、324 名の方から回答があり報告した。

## (2) 内保連関連

- ・例会、運営会議、呼吸器関連委員会、神経関連委員会、リハ関連委員会に当委員会委員が参加し、平成 28 年診療報酬改定の共同提案について他学会と話し合い、調整などを行った。
- ・リハ関連委員会において、座長学会として、平成 28 年診療報酬改定に向けたリハ関連領域に関する意見交換を行い、関連学会・団体と共同提案に向けた調整を行った。
- ・内保連から各 5 項目に限り要望するようにとの指示があり、リハ医学会が主学会となり、技術料（未収載 5 項目、既収載 5 項目）、医療課長手渡し 5 項目を決定した。

## (3) 外保連関連

- ・総会、実務委員会、処置委員会、検査委員会、麻酔委員会に当委員会委員が参加し意見を述べた。
- ・平成 28 年診療報酬改定に向けたリハ関連診療報酬に関する意見交換を行い、外保連より、リハ医学会から技術料（未収載 3 項目）を提案した。

## (4) 「急性期病棟におけるリハ医師研修会」の開催

- ・平成 26 年診療報酬改定（平成 26 年 3 月発表）における、「急性期病棟におけるリハ専門職配置の評価（ADL 維持向上加算）」の施設基準の中で専任医師の研修要件が出され、研修会を以下の日程で開催し、合計 541 名が受講した。

4 月 12 日～13 日 東京：東京慈恵会医科大学中央講堂 参加者 251 名

5 月 24 日～25 日 大阪：愛仁会看護助産婦専門学校 6F 参加者 103 名

6 月 14 日～15 日 九州：久留米大学医学部教育 1 号館 5F 参加者 81 名

12 月 6 日～7 日 東京：昭和大学医学部 参加者 112 名

- ・なお、来年度も回数は少なくなるが、継続的に開催することが決定された。

## (5) 「回復期リハ病棟におけるリハ医研修会」の開催準備

- ・回復期リハ病棟におけるリハ医研修会は現在まで回復期リハ病棟協会の主導（リハ医学会は共催）で開催されてきたが、来年度からリハ医学会主導

（回復期リハ病棟協会は共催）の研修会をアドバンスコースとして 1 回/年の開催することが決定された。

## 2) 介護保険に関する活動

### (1) 介護報酬改定

- ・平成 27 年介護報酬改定について、定例委員会で介護保険の現状を報告し、意見交換を行った。

### (2) リハ医療関連団体協議会・報酬部会の活動

- ・リハ医療関連団体協議会・報酬改定部会に当委員会委員 3 名が参加し、改定要望についてとりまとめた。
- ・ほぼ毎月開催されたが、4 月 14 日、5 月 15 日、6 月 16 日、7 月 28 日の計 4 回は厚労省老健局老人保険課長・課長補佐等と意見交換を行った。

### (3) 11 月 25 日に厚労省老健局老人保険課長に介護報酬改定の要望書を提出した。

### (4) 平成 27 年介護報酬改定に関し総括し、今後の課題を整理した。

- ・通所リハおよび訪問リハにおいて医師の関与が乏しいことが問題点としてあげられ、今後は医師の関与が重要と指摘されたことから、在宅リハに関する研修会の開催を検討した。

### (5) 「在宅生活期リハ研修会」の開催準備

- ・障害保健福祉委員会と合同で、平成 27 年度に開催することが決定した。

## 3) がんのリハビリテーション研修会への協力

### (1) がんのリハ研修運営委員会

- ・がんのリハ研修運営委員会に、当委員会委員から 2 名が参加し、運営などについて意見交換を行った。

### (2) リンパ浮腫に関する診療報酬新設の件について

- ・関連学会等との意見調整がなされたが、今回、合同提案は見送った。

### 4) 国保審査会・社会保険支払い基金の査定について

- ・85 歳以上の高齢者や廃用症候群についてのレスプトの査定が、全国各地で行われ、徐々に拡大していることから、会員からリハ医学会として何らかの対策を講じて欲しいとの要望があり、検討を行った。
- ・厚労省保健局医療課にも問い合わせたが、医療課としては動けない、各地域で対応するようにとの回答であり、今後も継続的に検討する方針となった。

## 9 障害保健福祉委員会報告

担当理事：久保俊一，菅本一臣

委員長：正岡 悟

委員：大隈秀信，大野重雄，緒方 徹，角田 亘，  
榎本 修，下園英史

### 1. 委員会の開催

本年度委員会を計4回（うちweb会議2回）開催した。10月に1名の委員交代があった。

### 2. 活動内容

#### 1) 障害者スポーツに関する情報の提供

- (1) 障害者スポーツ種目をリハニュースで紹介（ゴルフボール紹介記事をリハニュース第63号に掲載）。
- (2) 東京オリンピック・パラリンピック（2020年）を控え，障害者スポーツに際しリハ医学会或いは障害保健福祉委員会が行えるサポートを提案（～実施）していくこととなった。

#### 2) 地域リハビリテーション

- (1) 介護支援専門員協会より本医学会員向けの，地域包括ケアシステム関係アンケートを作成した（来年度実施予定）。
- (2) 地域包括ケアシステムについてPT協会向けにアンケートを作成し，PT協会からの了解を得た（来年度実施予定）。
- (3) リハ医学会を代表して地域包括ケア推進リハ部会に参画した。

#### 3) 福祉関連法制度

- (1) Web版「身体障害者診断書作成の手引き 2015」を作成，学会ホームページにアップした。
- (2) Web版「医療関係者のための福祉ハンドブック，2015 追補版」を作成，学会ホームページにアップした。

#### 4) ICF 利用の検討

- (1) ICF 翻訳プロジェクトに参画，「ICF core sets」翻訳本は3月に出版された。
- (2) ICF の利用状況について，文献渉猟結果を共有。今後のICF 利用法について検討を図ることとなった。

#### 5) リハニュース（RN）「委員会だより」で障害保健福祉関連情報を広報

- (1) 身体障害認定基準一部改正について（RN61号）
- (2) 障害者総合支援法平成26年度施行分について（RN62号）
- (3) 障害児福祉手当・特別障害者手当認定基準の一部

改正について（RN63号）

- (4) 難病医療法・児童福祉法（一部改正）について（RN64号）

## 10 関連機器委員会報告

担当理事：菅本一臣，島田洋一

委員長：高橋紀代

委員：江畑公仁男，尾関 恩（平成26年10月～）  
加藤 剛，河村顕治，近藤健男，鈴木 禎，橋爪紀子  
（平成26年9月まで）

### 1. 委員会の開催

本年度は2回の対面式会議と2回のWeb会議の合計4回の委員会を開催した。

### 2. 活動内容

Web会議開催準備を行い，第一回Web会議（9月5日），第二回Web会議（10月27日）を開催した。各委員にWeb会議に関するアンケートを施行したが，全員Web会議には肯定的で今後は年に1回の対面式会議の他はWeb会議を中心に開催することになった。

厚生労働省の「医療ニーズの高い未承認医療機器等の早期導入に関する要望の募集」について，平成26年8月から9月30日までリハビリテーション学会会員にMLで広報した。今年度は応募がなかった。

JIS「ストーマ用品に関する用語」「ストーマ用品の試験方法」原案作成団体を日本ストーマ排泄リハビリテーション学会に移管した。

H27年度JIS見直し調査「木製松葉づえ」の依頼があった。

利害関係者の日本義肢装具学会意見は，「木製松葉杖の規格は廃止して良いと考えられる」「現在，一般的に使われている松葉杖の規格を早急に検討すべきである」の2点に集約されていた。しかし，当委員会では，国際規格を独自に入手し，英国，米国，南アフリカ，韓国，中国には松葉づえの規格が存在する実態を把握した。また，取り扱い業者に木製松葉づえの普及の実態調査を行った結果，毎年木製松葉づえが製作されている実態と，製作者から「強度に関する規格は残すべき」との意見を得た。委員会内で検討を重ね，義肢装具学会の意見とは異なるが，当委員会としては「現行のJIS 木製松葉づえはこのまま残すことにする」をJSAに提出し，当委員会の調査結果を義肢装具学会にも報告した。

今後の当委員会のあり方について，委員会内で意見

交換を行った。当委員会はリハビリテーション関連機器に関する最後の砦としての位置づけであることを確認し、様々な情報が集約され、情報開示の窓口であることを目指して、各委員の専門分野で関連機器の実情について調べていくこととなった。

## 11 関連専門職委員会報告

担当理事：帖佐悦男，久保俊一

委員長：武居光雄

委員：佐久川明美，竹川 徹，中村純人，堀田富士子  
年度内交代委員：萩野 浩

### 1. 委員会の開催

朝貝芳美前担当理事から久保俊一担当理事，帖佐悦男担当理事が引き継ぎ武居光雄委員長，萩野浩前委員，現委員；堀田富士子，中村純人，竹川 徹，佐久川明美で，本年度は年2回（平成26年6月5日，平成26年11月29日）開催した。

### 2. 活動内容

#### 1) 関連専門職種実施アンケートのまとめ

リハ医のマネジメントへの期待と関連専門職の横の連携ならびにリハ医と関連専門職が合同に会する委員会や研修会の必要性が考えられた。

社会保険委員会を含めた他の委員会との合同で検討することとなった。

#### 2) 各職種（特に PT, OT, ST, リハ看護）卒後教育問題

10 団体人材育成部（部長：水間理事長）において，各職種間で整合性をつける形で擦りあわせ中であるとのことで，各職種との連携が必要である。

#### 3) 地域包括ケアシステム構築に関し

関連専門職とのチーム医療推進に関し議論した。

#### 4) マッチングアンケート調査

リハ科専門医と各学校とのマッチングシステム構築を具体的に開始する。

#### 5) 来年度予算の申請

## 12 会則検討委員会報告

担当理事：上月正博

委員長：伊勢眞樹

委員：伊藤 修，関 勝，染矢富士子，高木理彰  
年度内交代委員：近藤和泉

### 1. 委員会の開催

本年度はメール審議により，会則検討の審議を6回開催し，11名の医師以外の入会審査を行った。

### 2. 活動内容

1) 理事会，各委員会にて改正された「定款施行細則」，及び「基本財産及び特定資産診関する規則」「常置部会・委員会に関する規則」「地方会に関する規則」等の14規則，「専門医会幹事選挙に関する内規」「地方会連絡協議会の運営に関する内規」「倫理委員会に関する内規」等の17内規，「各種委員会委員の推薦に関する申し合わせ」「実施研修の実施要領に関する申し合わせ」「学術集会の経理事務取扱いに関する申し合わせ」等の申し合わせ7件，「事務局職員出張旅費の取扱い」1件，計39件について，「会則に関する取り決め」に従って各会則の整合性の検討をメールによる審議にて行った。審議の結果，各条の整合性の修正や文言の訂正を行い，各委員会，理事会へ回答した。

2) 11名の医師以外正会員の入会審査を当該内規に従ってメールによる審議を行い，11名を可として理事会へ推薦した。

## 13 広報委員会報告

担当理事：千田益生

委員長：佐々木信幸

委員：磯山浩孝，伊藤倫之，小林健太郎，富岡正雄，古川俊明，森 憲司

年度内交替委員：緒方敦子

### 1. 委員会の開催

本年度は年4回（平成26年5月2日，6月5日，11月15日，平成27年3月6日）開催した。5月2日はメール会議，6月5日は，学術集会時に会場（名古屋国際会議場）内の会議室で実施，11月15日は専門医会学術集会時に会場（鹿児島市民文化ホール）内の会議室で実施，3月6日は専門医試験会場（東京国際フォーラム）で実施した。

### 2. 活動内容

#### 1) リハニュースの発行

61号：2014年度診療報酬改定の解説

62号：大規模災害リハビリテーション

63号：特集1 理事長挨拶，新理事紹介  
特集2 嚥下調整食

64号：平成26年度診療報酬改定後の現状と今後—  
リハビリテーション医療関連団体に聞く—

#### 2) ホームページ運用

(1) 更新を主に行った。

(2) 相互リンクについては委員会で年度末に一括で審査・承認して行った。

### 3) その他

(1) リハビリテーション医学ガイド作成に関して骨子を考案した

(2) 2015年の学会誌リニューアルに関して、編集委員会とともにコア委員会を設置し、討論を開始した。

## 国際委員会報告

担当理事：佐浦隆一

委員長：青木隆明

委員：松永俊樹，山田 深，吉田 輝，井口はるひ  
年度内交代委員：花山耕三

### 1. 委員会の開催

本年度は年3回の委員会を開催した。

第1回国際委員会 平成26年6月6日（名古屋国際会議場）

第2回国際委員会 平成26年10月10日（東京 会議するなら）

第3回国際委員会 平成27年3月6日（東京 会議するなら）

### 2. 活動内容

#### 1) 海外研修助成プログラム

平成26年度海外研修助成プログラムについて、通常助成として坂田桂子先生・若林秀隆先生・江西哲也先生の3名，特別助成として藪野瓦平先生1名を決定し，平成26年度内に海外研修が実施された。

平成27年度海外研修助成プログラムについて，募集ならびに候補者の選定を行った。平成27年度海外研修助成プログラムは，通常助成候補者として松瀬博夫先生・蜂須賀明子先生・石原 健先生・千田 譲先生の4名を決定し，理事会に上申し承認を得た。

#### 2) 外国人リハ医師短期交流助成プログラム

平成26年度の外国人リハ医師交流助成プログラムについて，受け入れはなかった。

平成27年後期外国人リハ医師交流助成プログラムについて，H/Cメンバーへのannual report，英文ホームページにより募集を行ったが，応募はなかった。

#### 3) Honorary/Corresponding Member との連携体制

Honorary/Corresponding Memberへは，年次学術集会後に年間活動報告（総会資料より抜粋：英語版）

と12月にグリーティングカードおよび記念品を送付した。

Honorary/Corresponding Memberに関する内規の改正を行い，理事会に上申，承認を得た。

Corresponding Memberの任期更新に伴う事務手続きを行った。

Honorary Memberの消息確認と必要な事務手続きを行った。

#### 4) Honorary/Corresponding Member の拡充

欧米やアジア地域のリハ医学会と関連領域の指導者などの情報を集め，Honorary/Corresponding Member候補の探索を行った。

平成26年度の海外名誉会員（Corresponding Member）候補として Dr. Jeffrey B. Palmer (Johns Hopkins University)，Dr. Marta Imamura (University of Sao Paulo School of Medicine)，Dr. Jianan Li (First Affiliated Hospital of Nanjing Medical University) の3名の資格審査（書類）を行い，理事会に適格性について具申した。

平成27年度の海外名誉会員（Corresponding Member）候補として，Dr. Walter R. Frontera Roura (Vanderbilt University)，Dr. Gerold Stucki (University of Lucerne, Switzerland)，Dr. Jorge Manuel Costa Lains (Rehabilitation Centre for the Central Region of Portugal - Rovisco Pais Hospital) の3名の資格審査（書類）を行い，理事会にその適格性について具申した。

#### 5) ISPRM 関連業務

ISPRM 招致委員会の業務に関連して，国際委員会が担当する作業を行った。

6) 「WHO アクションプラン 2014-2021（草案）：障害者の健康増進」への参加呼びかけを日本リハビリテーション医学会 web サイトに掲載した。

#### 7) その他

##### ①日本リハビリテーション医学会 HP 関連

日本リハビリテーション医学会の歴史に関する Letter（出江伸一先生，PM&R, Vol. 6, 1044-1047, 2014）のDL先を日本リハビリテーション医学会 web サイトに掲載した。

##### ②リハニュースへの投稿

リハニュース 62号，63号にそれぞれ「委員会日より」を投稿した。

##### ③各種問い合わせへの対応

国内外からの英文での問い合わせに対応した。

## 15 データマネジメント委員会報告

担当理事：近藤和泉

委員長：近藤克則

委員：田中宏太佳，宮越浩一，角田 亘，徳永誠，曾川裕一郎，田中智香，百崎 良

### 1. 委員会の開催

委員会を，学術総会時と学会ウェブシステムの掲示板を活用した審議を適宜行った

### 2. 活動内容

#### 1) 日本リハビリテーション・データベース協議会に関わる論議

日本理学療法士協会，日本作業療法士協会，日本語聴覚士協会とともに，2012年9月4日に，日本リハビリテーション・データベース協議会（Japanese Association for Rehabilitation Database, JARD）に参加し，データベースの改訂や入力，共同研究などによる活用などの面について審議し改訂方針や活動計画を立案し，その執行を行った。

#### 2) 外部資金獲得の試み

厚生労働科学研究費補助金申請も検討したが申請を見送った。製薬会社との共同研究の可能性について検討している。

#### 3) データマネジメント・システムの運用

データ登録（16病院から計1,940人分），フィードバックレポート作成，データを活用した研究課題の公募，投稿前審査など，運用に関わる事業を行った。データベースを利用し2014年に発表された論文は9本（うち英文誌4本）になるなど，利用は増えている。

## 16 システム委員会報告

担当理事：近藤和泉

委員長：伊藤倫之

委員：羽田康司，馬場 尊，小口和代，今井晋二，大串 幹

特別委員：園田 茂，辻 哲也

年度内交替委員：山田 深，近藤和泉，加賀谷斉（特別委員）

### 1. 委員会の開催

委員会をインターネット会議として掲示板を利用し，1回開催した。（2015.3.13-3.31）

### 2. 活動内容

#### 1) システム委員会内規案作成

現在まだ検討中であるが，システム委員会に内規がなく，掲示板によるインターネット会議も多いため，それに即した形での内規を作成に向けての案を提出し，検討中である。

#### 2) システム運営

新専門医制度導入に向けてシステム変更改良点の確認

新専門医制度が2016年度から導入され，専門医更新のための単位取得方法が変更になるため現行の単位カウント方法から変更が必要である。また2017年～2020年更新の専門医は両制度が混合するためそのシステム運営をどうしていくか，確認および検討に入った。

#### 3) システムの普及活動

第52回学術集会の演題登録においても，会員用Webシステムのトップページ（お知らせ欄）を経由して行う仕組みにしてもらい，会員のシステム登録を促した。

#### 4) システム登録者数

平成27年3月31日現在，7,022名である。

## 専門医会報告

### —総会・学術集会・幹事会—

担当理事：安保雅博

幹事長：大串 幹

副幹事長：笠井史人，下堂蘭恵

幹事：池田 聡，加賀谷斉，角田 亘，中村 健，平岡 崇，水尻強志，八幡徹太郎

### 1. 活動概要：総会，学術集会，幹事会の開催

本年度は総会1回（定例1回），学術集会1回，幹事会3回を開催した。その他，専用掲示板を活用しての幹事会および各SIGにおける議論，情報交換等を行った。

### 2. 活動内容および報告

#### 1) 総会（平成26年11月15日）

平成26年11月15日の第9回リハビリテーション科専門医会学術集会中に鹿児島市民文化ホールにて定例総会を開催した。議題は①幹事選挙結果報告，②第10回リハビリテーション科専門医会学術集会準備状況，③第11回リハビリテーション科専門医会学術集会準備状況，④RJN活動報告，⑤各SIG活動報告（小

児リハ、基礎研究、脊髄障害、切断・義肢、ポリオ後症候群、痙縮治療、筋電図・臨床神経生理)、⑥リハ医療に必要な電子カルテ機能に関するWG活動報告、⑦専門医間の交流会活動報告、⑧専門医会実技研修支援に関して、⑨専門医会研究補助金助成対象者募集、⑩基礎研究SIG表彰に関してであった。その他、リハ医学会誌に「大腿骨頸部骨折の術後単位数の多寡が、治療成績に影響を及ぼさなかった旨の報告」が掲載され、それが診療報酬査定につながっている。今後は専門医会としてリハ実施が正当な評価を受けるようなデータを出して欲しいという意見が出された。幹事会としては今後専門医の存在意義やリハのエビデンスを発信するための活動に取り組むと回答された。

## 2) 幹事会

(1) 平成26年6月5日に名古屋国際会議場225会議室にて第1回幹事会を開催した。議題は①第9回リハビリテーション科専門医会学術集会準備状況、②第10回リハビリテーション科専門医会学術集会準備状況、③RJN活動報告、④各SIG活動報告(小児リハ、基礎研究、脊髄障害、切断・義肢、ポリオ後症候群、痙縮治療、筋電図・臨床神経生理)、⑤リハ医療に必要な電子カルテ機能に関するWG活動報告、⑥専門医会実技研修支援、⑦平成26年度予算、⑧新専門医交流会に関してであった。⑨第11回リハビリテーション科専門医会学術集会の代表世話人として、八幡幹事が推薦され承認された。⑩専門医会に関する規則第6条3項について：幹事(幹事長)が理事に選任された場合は、今回までは幹事(幹事長)の職務について任期内は留任する。今後は現職の幹事が理事に選任された場合には、次の幹事選挙には出馬しない、幹事長であった場合は幹事を任期内は続けるが、幹事長は辞任し、職務は副幹事長が引き継ぐ(代行する)ことが決められた。

(2) 平成26年11月15日に鹿児島市民文化ホール第2会議室にて第2回幹事会を開催した。議題は①第10回リハビリテーション科専門医会学術集会進行情況(2015年11月28～29日):専門医新時代「今こそアピール、リハ医の真価」(東京 お茶の水)、②第11回リハビリテーション科専門医会学術集会準備状況(石川 金沢市)、③RJN活動報告(達人の流儀、RJNセミナー案内)、④各SIG活動報告(小児リハ、基礎研究、脊髄障害、切断・義肢、ポ

リオ後症候群、痙縮治療、筋電図・臨床神経生理)、⑤リハ医療に必要な電子カルテ機能に関するWG活動報告(アンケート実施について)、⑥専門医会実技研修支援、⑦研究補助金助成対象者募集、⑧アウトカムワーキンググループ、⑨専門医交流活動実施報告であった。

(3) 平成26年11月16日に鹿児島市民文化ホール第2会議室にて第3回幹事会を開催した。議題は①幹事長の選任:大串幹事、副幹事長の指名:笠井・下堂蘭両幹事、②専門医会アウトカムワーキンググループについて:コアメンバーは新幹事会全員で活動する、③SIG担当幹事の引き継ぎについて、④平成27年度活動計画および予算案作成について、⑤専門医会幹事の選出方法についてであった。その他として、第52回学術集会時の専門医会企画を検討することが決められた。

## 3) 第9回専門医会学術集会の開催

上述した総会、幹事会とともに、平成26年11月15日、16日に鹿児島市民文化ホールにて第9回専門医会学術集会が池田聡代表世話人により開催された。

## 4) SIG活動

SIG活動としては、①掲示板での意見交換、議論(全SIG)、②専門医会学術集会時のハンズオン(痙縮治療、筋電図・臨床神経生理、切断・義肢)やシンポジウムの企画(基礎)、③第51回学術集会専門医会企画(小児)、④データベース参加(小児、痙縮治療、脊髄障害、切断・義肢)が行われた。

## 5) リハ医療に必要な電子カルテ機能に関するWG

平成26年度を最終活動年度として、「電子カルテのリハビリテーション処方機能に関するアンケート調査」が行われた。

## 6) 専門医交流会

新専門医の交流会が、関東地区(8月23日:於 昭和大学)および近畿地区(11月1日:於 大阪医科大学)にて開催された。

## 7) その他

新幹事会の活動計画立案として、平成27年度に開催予定の医学生向けリハ科啓蒙セミナーの準備やリハ関連専門職との連携などを計画した。

## リハビリテーション科女性医師ネットワーク

## 世話人会報告

担当理事:浅見豊子

世話人長:藤谷順子

副世話人長：大串 幹

世話人：小口和代，中馬孝容，土岐めぐみ，豊岡志保，永田智子，山口朋子

特別世話人：浅野由美

## 1. 世話人会の開催

本年度は世話人会2回を開催し，その他，専用掲示板及びメール審議を行った。

## 2. 活動内容及び報告

### 1) 懇親会

第51回日本リハビリテーション医学会学術集会時にランチ会（参加59名），第9回日本リハビリテーション医学会専門医会学術集会時に懇親会（参加50名），第30回日本義肢装具学会学術大会（10月）においてランチ会（参加30名）を開催し，情報交換を行った。

### 2) RJN セミナー

第9回日本リハビリテーション医学会専門医会学術集会時（2014年11月16日，於：鹿児島市民文化ホール）に，日本医師会の共催にて，RJN セミナーを開催した。リハビリテーション科女性医師ネットワーク（RJN）企画「今もっとも求められる医師＝リハビリテーション科医とは」（日本医師会「平成26年度医学生，研修医等をサポートするための会」共催）」と題し，学生・研修医・転科した医師などを含め58名の参加があった。

### 3) インタビュー企画

第10回インタビュー及び，第11回インタビューを実施した。ゲストとインタビュアーは以下のとおりである。

第10回ゲスト 信濃医療福祉センター  
朝貝芳美先生

インタビュアー 近畿地方 垣田真里先生  
関東地方 藤原清香先生

第11回ゲスト 佐賀大学 浅見豊子先生

インタビュアー 北陸地方 中波 暁先生  
中部・東海地方 高橋麻美先生

### 4) インタビュー冊子第二集作成

第5回から第8回までのインタビュー（すでにホームページにて公開）を，勧誘等に使用可能な紙媒体として冊子第二集を作成した。A4，表紙及び口絵カラー50頁（表紙込み）であり，今後，研修施設その他，勧誘の拠点となる施設・人への提供を予定している。

### 5) ホームページ更新

上記企画の報告，及び，今年度のリハ学会の会員数やリハ専門医数における女性医師の比率などの資料を，ホームページに掲載した。

以上

# 貸 借 対 照 表

平成27年3月31日現在

(単位:円)

| 科 目           | 当 年 度         | 前 年 度         | 増 減          |
|---------------|---------------|---------------|--------------|
| I 資産の部        |               |               |              |
| 1. 流動資産       |               |               |              |
| 現金預金          | 45,897,067    | 16,070,739    | 29,826,328   |
| 前払金           | 2,031,100     | 5,180,100     | △ 3,149,000  |
| 前払費用          | 23,312        | 23,303        | 9            |
| 未収金           | 825,271       | 699,930       | 125,341      |
| 流動資産合計        | 48,776,750    | 21,974,072    | 26,802,678   |
| 2. 固定資産       |               |               |              |
| (1) 基本財産      |               |               |              |
| 定期預金          | 100,000,000   | 100,000,000   | 0            |
| 基本財産合計        | 100,000,000   | 100,000,000   | 0            |
| (2) 特定資産      |               |               |              |
| 学術研究助成資産      | 60,000,000    | 45,000,000    | 15,000,000   |
| 学術集会事業積立資産    | 10,000,000    | 5,000,000     | 5,000,000    |
| 退職給付引当資産      | 7,342,710     | 5,967,795     | 1,374,915    |
| 特定資産合計        | 77,342,710    | 55,967,795    | 21,374,915   |
| (3) その他固定資産   |               |               |              |
| 什器備品          | 596,428       | 465,304       | 131,124      |
| 保証金           | 1,050,000     | 1,050,000     | 0            |
| その他固定資産合計     | 1,646,428     | 1,515,304     | 131,124      |
| 固定資産合計        | 178,989,138   | 157,483,099   | 21,506,039   |
| 資 産 合 計       | 227,765,888   | 179,457,171   | 48,308,717   |
| II 負債の部       |               |               |              |
| 1. 流動負債       |               |               |              |
| 未払金           | 8,989,316     | 7,401,452     | 1,587,864    |
| 前受金           | 270,000       | 6,660,000     | △ 6,390,000  |
| 預り金           | 563,278       | 424,397       | 138,881      |
| 仮受金           | 9,318         | 0             | 9,318        |
| 未払消費税等        | 3,958,000     | 317,900       | 3,640,100    |
| 流動負債合計        | 13,789,912    | 14,803,749    | △ 1,013,837  |
| 2. 固定負債       |               |               |              |
| 退職給付引当金       | 7,342,710     | 5,967,795     | 1,374,915    |
| 固定負債合計        | 7,342,710     | 5,967,795     | 1,374,915    |
| 負債合計          | 21,132,622    | 20,771,544    | 361,078      |
| III 正味財産の部    |               |               |              |
| 1. 指定正味財産     |               |               |              |
| 指定正味財産合計      | 0             | 0             | 0            |
| (うち基本財産への充当額) | (0)           | (0)           | (0)          |
| (うち特定資産への充当額) | (0)           | (0)           | (0)          |
| 2. 一般正味財産     |               |               |              |
| 一般正味財産合計      | 206,633,266   | 158,685,627   | 47,947,639   |
| (うち基本財産への充当額) | (100,000,000) | (100,000,000) | (0)          |
| (うち特定資産への充当額) | (70,000,000)  | (50,000,000)  | (20,000,000) |
| 正味財産合計        | 206,633,266   | 158,685,627   | 47,947,639   |
| 負債及び正味財産合計    | 227,765,888   | 179,457,171   | 48,308,717   |

# 正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

| 科 目           | 当 年 度        | 前 年 度       | 増 減          |
|---------------|--------------|-------------|--------------|
| I. 一般正味財産増減の部 |              |             |              |
| 1. 経常増減の部     |              |             |              |
| (1) 経常収益      |              |             |              |
| ① 受取会費        | 122,799,000  | 122,464,000 | 335,000      |
| 正会員受取会費       | 120,849,000  | 120,264,000 | 585,000      |
| 賛助会員受取会費      | 1,950,000    | 2,200,000   | △ 250,000    |
| ② 事業収益        | 239,286,882  | 176,451,110 | 62,835,772   |
| 学術集会事業収益      | 144,650,798  | 106,201,948 | 38,448,850   |
| 学術集会収益        | 141,929,198  | 106,201,948 | 35,727,250   |
| 抄録号広告収益       | 2,721,600 ※  |             | 2,721,600    |
| 会誌等発行事業収益     | 9,959,984    | 9,906,562   | 53,422       |
| 専門医等認定事業収益    | 34,430,000   | 19,450,000  | 14,980,000   |
| 審査料           | 8,310,000    | 6,230,000   | 2,080,000    |
| 登録料           | 3,600,000    | 3,260,000   | 340,000      |
| 更新料           | 22,520,000   | 9,960,000   | 12,560,000   |
| 研修会事業収益       | 26,695,000   | 8,329,000   | 18,366,000   |
| 病態別実践研修会      | 6,139,000 ※  |             | 6,139,000    |
| 生涯教育研修会認定料    | 1,155,000 ※  |             | 1,155,000    |
| 急性期リハビリ研修会    | 17,955,000 ※ |             | 17,955,000   |
| 初期研修医研修会      | 1,446,000 ※  |             | 1,446,000    |
| 専門医会収益        | 12,933,000   | 13,140,200  | △ 207,200    |
| 50周年事業協賛収益    | 450,000      | 19,423,400  | △ 18,973,400 |
| 50周年事業収益      | 10,168,100   | 0           | 10,168,100   |
| ③ 基本財産運用益     | 61,249       | 65,351      | △ 4,102      |
| 基本財産受取利息      | 49,999       | 49,999      | 0            |
| 学術研究助成基金受取利息  | 11,250       | 15,352      | △ 4,102      |
| ④ 受取補助金等      | 276,747      | 299,952     | △ 23,205     |
| 受取民間助成金       | 276,747      | 299,952     | △ 23,205     |
| ⑤ 受取寄附金       | 2,290,000    | 3,580,000   | △ 1,290,000  |
| 受取寄附金         | 2,290,000    | 3,580,000   | △ 1,290,000  |
| ⑥ 雑収益         | 485,542      | 1,943,071   | △ 1,457,529  |
| 受取利息          | 14,785       | 13,663      | 1,122        |
| 雑収益           | 470,757      | 1,929,408   | △ 1,458,651  |
| 経常収益計         | 365,199,420  | 304,803,484 | 60,395,936   |
| (2) 経常費用      |              |             | 0            |
| ① 事業費         | 284,683,816  | 279,315,005 | 5,368,811    |
| 学術集会事業費       | 125,905,608  | 101,074,100 | 24,831,508   |
| 抄録集作成費        | 7,583,665    | 5,223,507   | 2,360,158    |
| 会誌発行費         | 30,810,311   | 40,499,615  | △ 9,689,304  |
| リハニュース発行費     | 1,145,646    | 2,206,095   | △ 1,060,449  |
| 各種委員会旅費・会場費   | 5,692,353    | 8,319,873   | △ 2,627,520  |
| 各種委員会経費       | 1,312,399    | 3,733,395   | △ 2,420,996  |
| 専門医等認定事業費     | 11,682,277   | 12,734,797  | △ 1,052,520  |
| 実習研修事業費       | 243,458      | 715,695     | △ 472,237    |
| 研修会事業費        | 9,938,013    | 6,338,514   | 3,599,499    |
| 病態別実践研修会      | 3,479,426 ※  |             | 3,479,426    |
| 急性期リハビリ研修会    | 5,151,483 ※  |             | 5,151,483    |
| 初期研修医等医師向け研修会 | 1,307,104 ※  |             | 1,307,104    |
| 海外研修助成金       | 850,000      | 501,290     | 348,710      |
| 優秀論文表彰金       | 400,000      | 400,000     | 0            |
| リハ啓発活動事業費     | 1,235,058    | 1,795,380   | △ 560,322    |
| 地方会事務局運営補助金   | 7,960,000    | 7,960,000   | 0            |
| 診療リハビリ策定費     | 345,756      | 1,683,647   | △ 1,337,891  |
| 専門医会学術集会費     | 12,311,738   | 0           | 12,311,738   |
| 専門医会経費        | 1,288,458    | 14,355,890  | △ 13,067,432 |
| R J N経費       | 1,428,699 ※  |             | 1,428,699    |
| 50周年事業活動費     | 5,453,127    | 31,832,674  | △ 26,379,547 |
| 50周年事業行事費     | 9,329,250    | 0           | 9,329,250    |
| 給料手当          | 27,229,342   | 24,225,122  | 3,004,220    |
| 退職給付費用        | 1,044,935    | 1,088,264   | △ 43,329     |
| 福利厚生費         | 4,130,486    | 3,416,375   | 714,111      |
| 旅費交通費         | 682,459      | 183,955     | 498,504      |
| ホームページ維持管理費   | 641,993      | 530,650     | 111,343      |
| 通信運搬費         | 1,561,182    | 1,096,041   | 465,141      |
| 情報関連整備費       | 1,272,537    | 994,347     | 278,190      |
| 什器備品費         | 469,126      | 168,231     | 300,895      |
| 消耗品費          | 735,374      | 561,334     | 174,040      |
| 印刷製本費         | 1,062,424    | 957,504     | 104,920      |
| 光熱水料費         | 471,634      | 384,033     | 87,601       |
| 賃借料           | 4,439,434    | 3,730,309   | 709,125      |
| 租税公課          | 3,945,645    | 749,925     | 3,195,720    |
| 支払手数料         | 1,237,290    | 1,049,213   | 188,077      |
| 減価償却費         | 88,309       | 228,807     | △ 140,498    |
| 雑費            | 755,830      | 576,423     | 179,407      |

# 正味財産増減計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

| 科 目            | 当 年 度              | 前 年 度               | 増 減                 |
|----------------|--------------------|---------------------|---------------------|
| ② 管理費          | <b>32,567,965</b>  | <b>40,965,891</b>   | <b>△ 8,397,926</b>  |
| 給料手当           | 8,598,739          | 11,931,776          | △ 3,333,037         |
| 退職給付費用         | 329,980            | 536,011             | △ 206,031           |
| 福利厚生費          | 1,304,364          | 1,682,692           | △ 378,328           |
| 代議員総会費         | 703,678            | 2,931,070           | △ 2,227,392         |
| 選挙関係費用         | 506,269            | 0                   | 506,269             |
| 理事会費           | 7,076,847          | 9,005,516           | △ 1,928,669         |
| 旅費交通費          | 215,513            | 90,605              | 124,908             |
| 顧問料            | 1,285,200          | 882,000             | 403,200             |
| ホームページ維持管理費    | 202,735            | 261,365             | △ 58,630            |
| 通信運搬費          | 493,005            | 539,841             | △ 46,836            |
| 情報関連整備費        | 401,854            | 489,753             | △ 87,899            |
| 什器備品費          | 148,145            | 82,860              | 65,285              |
| 消耗品費           | 232,223            | 276,478             | △ 44,255            |
| 印刷製本費          | 335,502            | 471,606             | △ 136,104           |
| 光熱水料費          | 148,937            | 189,151             | △ 40,214            |
| 賃借料            | 1,401,926          | 1,837,316           | △ 435,390           |
| 租税公課           | 438,405            | 83,325              | 355,080             |
| 負担金            | 6,143,350          | 6,965,525           | △ 822,175           |
| 事務委託費          | 1,944,000          | 1,890,000           | 54,000              |
| 支払手数料          | 390,723            | 516,777             | △ 126,054           |
| 減価償却費          | 27,887             | 18,314              | 9,573               |
| 雑費             | 238,683            | 283,910             | △ 45,227            |
|                | 0                  |                     | 0                   |
| 経常費用計          | <b>317,251,781</b> | <b>320,280,896</b>  | <b>△ 3,029,115</b>  |
| 当期経常増減額        | <b>47,947,639</b>  | <b>△ 15,477,412</b> | <b>63,425,051</b>   |
| 2. 経常外増減の部     |                    |                     |                     |
| (1) 経常外収益      |                    |                     |                     |
| 経常外収益計         | <b>0</b>           | <b>0</b>            | <b>0</b>            |
| (2) 経常外費用      |                    |                     |                     |
| 経常外費用計         | <b>0</b>           | <b>0</b>            | <b>0</b>            |
| 当期経常外増減額       | <b>0</b>           | <b>0</b>            | <b>0</b>            |
| 当期一般正味財産増減額    | <b>47,947,639</b>  | <b>△ 15,477,412</b> | <b>63,425,051</b>   |
| 一般正味財産期首残高     | <b>158,685,627</b> | <b>174,163,039</b>  | <b>△ 15,477,412</b> |
| 一般正味財産期末残高     | <b>206,633,266</b> | <b>158,685,627</b>  | <b>47,947,639</b>   |
| II. 指定正味財産増減の部 |                    |                     |                     |
| 当期指定正味財産増減額    | <b>0</b>           | <b>0</b>            | <b>0</b>            |
| 指定正味財産期首残高     | <b>0</b>           | <b>0</b>            | <b>0</b>            |
| 指定正味財産期末残高     | <b>0</b>           | <b>0</b>            | <b>0</b>            |
| III. 正味財産期末残高  | <b>206,633,266</b> | <b>158,685,627</b>  | <b>47,947,639</b>   |

[参考資料]

## 正味財産増減計算書（予算比較）

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

（単位：円）

|               | 予 算 額       | 決 算 額       | 増 減          |
|---------------|-------------|-------------|--------------|
| I. 一般正味財産増減の部 |             |             |              |
| 1. 経常増減の部     |             |             |              |
| (1) 経常収益      |             |             |              |
| ① 受取会費        | 122,200,000 | 122,799,000 | △ 599,000    |
| 正会員受取会費       | 120,000,000 | 120,849,000 | △ 849,000    |
| 賛助会員受取会費      | 2,200,000   | 1,950,000   | 250,000      |
| ② 事業収益        | 185,787,000 | 239,286,882 | △ 53,499,882 |
| 学術集会事業収益      | 113,532,000 | 144,650,798 | △ 31,118,798 |
| 学術集会収益        | 112,020,000 | 141,929,198 | △ 29,909,198 |
| 抄録号広告収益       | 1,512,000   | 2,721,600   | △ 1,209,600  |
| 会誌等発行事業収益     | 9,000,000   | 9,959,984   | △ 959,984    |
| 専門医等認定事業収益    | 29,330,000  | 34,430,000  | △ 5,100,000  |
| 審査料           | 7,330,000   | 8,310,000   | △ 980,000    |
| 登録料           | 3,000,000   | 3,600,000   | △ 600,000    |
| 更新料           | 19,000,000  | 22,520,000  | △ 3,520,000  |
| 研修会事業収益       | 22,005,000  | 26,695,000  | △ 4,690,000  |
| 病態別実践リハ研修会    | 3,735,000   | 6,139,000   | △ 2,404,000  |
| 生涯教育研修会認定料    | 900,000     | 1,155,000   | △ 255,000    |
| 急性期リハ医師研修会    | 15,750,000  | 17,955,000  | △ 2,205,000  |
| 一般医家リハ研修会     | 1,620,000   | 0           | 1,620,000    |
| 初期研修医研修会      | 0           | 1,446,000   | △ 1,446,000  |
| 専門医会収益        | 11,920,000  | 12,933,000  | △ 1,013,000  |
| 50周年事業協賛収益    | 0           | 450,000     | △ 450,000    |
| 50周年事業収益      | 0           | 10,168,100  | △ 10,168,100 |
| ③ 基本財産運用益     | 245,000     | 61,249      | 183,751      |
| 基本財産受取利息      | 230,000     | 49,999      | 180,001      |
| 学術研究助成基金受取利息  | 15,000      | 11,250      | 3,750        |
| ④ 受取補助金等      | 300,000     | 276,747     | 23,253       |
| 受取民間助成金       | 300,000     | 276,747     | 23,253       |
| ⑤ 受取寄附金       | 5,000,000   | 2,290,000   | 2,710,000    |
| 受取寄附金         | 5,000,000   | 2,290,000   | 2,710,000    |
| ⑥ 雑収益         | 310,000     | 485,542     | △ 175,542    |
| 受取利息          | 10,000      | 14,785      | △ 4,785      |
| 雑収益           | 300,000     | 470,757     | △ 170,757    |
| 経常収益計         | 313,842,000 | 365,199,420 | △ 51,357,420 |
| (2) 経常費用      |             |             |              |
| ① 事業費         | 258,696,000 | 284,683,816 | △ 25,987,816 |
| 学術集会事業費       | 103,200,000 | 125,905,608 | △ 22,705,608 |
| 抄録集作成費        | 8,320,000   | 7,583,665   | 736,335      |
| 会誌発行費         | 29,504,000  | 30,810,311  | △ 1,306,311  |
| リハニュース発行費     | 1,344,000   | 1,145,646   | 198,354      |
| 各種委員会旅費・会場費   | 7,075,000   | 5,692,353   | 1,382,647    |
| 各種委員会経費       | 4,284,000   | 1,312,399   | 2,971,601    |
| 専門医等認定事業費     | 13,975,000  | 11,682,277  | 2,292,723    |
| 実習研修事業費       | 500,000     | 243,458     | 256,542      |
| 研修会事業費        | 18,378,000  | 9,938,013   | 8,439,987    |
| 病態別実践リハ研修会    | 3,732,000   | 3,479,426   | 252,574      |
| 急性期リハ医師研修会    | 11,704,000  | 5,151,483   | 6,552,517    |
| 一般医家リハ研修会     | 1,620,000   | 0           | 1,620,000    |
| 初期研修医等医師向け研修会 | 1,322,000   | 1,307,104   | 14,896       |
| 海外研修助成金       | 1,300,000   | 850,000     | 450,000      |
| 優秀論文表彰金       | 400,000     | 400,000     | 0            |
| リハ啓発活動事業費     | 1,500,000   | 1,235,058   | 264,942      |
| 地方会事務局運営補助金   | 7,960,000   | 7,960,000   | 0            |
| 診療リハリハ策定費     | 1,035,000   | 345,756     | 689,244      |
| 専門医会学術集会費     | 11,360,000  | 12,311,738  | △ 951,738    |
| 専門医会経費        | 1,457,000   | 1,288,458   | 168,542      |
| R J N経費       | 690,000     | 1,428,699   | △ 738,699    |
| 50周年事業活動費     | 4,875,000   | 5,453,127   | △ 578,127    |
| 50周年事業行事費     | 1,000,000   | 9,329,250   | △ 8,329,250  |
| 給料手当          | 22,771,000  | 27,229,342  | △ 4,458,342  |
| 退職給付費用        | 921,000     | 1,044,935   | △ 123,935    |
| 福利厚生費         | 3,684,000   | 4,130,486   | △ 446,486    |
| 旅費交通費         | 453,000     | 682,459     | △ 229,459    |
| ホームヘルシ維持管理費   | 1,005,000   | 641,993     | 363,007      |
| 通信運搬費         | 1,258,000   | 1,561,182   | △ 303,182    |
| 情報関連整備費       | 285,000     | 1,272,537   | △ 987,537    |
| 什器備品費         | 415,000     | 469,126     | △ 54,126     |
| 消耗品費          | 402,000     | 735,374     | △ 333,374    |
| 印刷製本費         | 972,000     | 1,062,424   | △ 90,424     |
| 光熱水料費         | 415,000     | 471,634     | △ 56,634     |
| 賃借料           | 3,820,000   | 4,439,434   | △ 619,434    |
| 租税公課          | 1,800,000   | 3,945,645   | △ 2,145,645  |
| 支払手数料         | 1,072,000   | 1,237,290   | △ 165,290    |
| 減価償却費         | 67,000      | 88,309      | △ 21,309     |
| 雑費            | 1,199,000   | 755,830     | 443,170      |

[参考資料]

# 正味財産増減計算書（予算比較）

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

（単位：円）

|               | 予 算 額              | 決 算 額              | 増 減                 |
|---------------|--------------------|--------------------|---------------------|
| ② 管理費         | <b>38,582,000</b>  | <b>32,567,965</b>  | <b>6,014,035</b>    |
| 給料手当          | 11,216,000         | 8,598,739          | 2,617,261           |
| 退職給付費用        | 454,000            | 329,980            | 124,020             |
| 福利厚生費         | 1,815,000          | 1,304,364          | 510,636             |
| 代議員総会費        | 2,121,000          | 703,678            | 1,417,322           |
| 選挙関係費用        | 960,000            | 506,269            | 453,731             |
| 理事会費          | 6,437,000          | 7,076,847          | △ 639,847           |
| 旅費交通費         | 223,000            | 215,513            | 7,487               |
| 顧問料           | 907,000            | 1,285,200          | △ 378,200           |
| ホームページ維持管理費   | 495,000            | 202,735            | 292,265             |
| 通信運搬費         | 620,000            | 493,005            | 126,995             |
| 情報関連整備費       | 141,000            | 401,854            | △ 260,854           |
| 什器備品費         | 205,000            | 148,145            | 56,855              |
| 消耗品費          | 198,000            | 232,223            | △ 34,223            |
| 印刷製本費         | 478,000            | 335,502            | 142,498             |
| 光熱水料費         | 205,000            | 148,937            | 56,063              |
| 賃借料           | 1,882,000          | 1,401,926          | 480,074             |
| 租税公課          | 200,000            | 438,405            | △ 238,405           |
| 負担金           | 6,900,000          | 6,143,350          | 756,650             |
| 事務委託費         | 1,944,000          | 1,944,000          | 0                   |
| 支払手数料         | 558,000            | 390,723            | 167,277             |
| 減価償却費         | 33,000             | 27,887             | 5,113               |
| 雑費            | 590,000            | 238,683            | 351,317             |
| 経常費用計         | <b>297,278,000</b> | <b>317,251,781</b> | <b>△ 19,973,781</b> |
| 当期経常増減額       | <b>16,564,000</b>  | <b>47,947,639</b>  | <b>△ 31,383,639</b> |
| 2. 経常外増減の部    |                    |                    |                     |
| (1) 経常外収益     |                    |                    |                     |
| 経常外収益計        | <b>0</b>           | <b>0</b>           | <b>0</b>            |
| (2) 経常外費用     |                    |                    |                     |
| 経常外費用計        | <b>0</b>           | <b>0</b>           | <b>0</b>            |
| 当期経常外増減額      | <b>0</b>           | <b>0</b>           | <b>0</b>            |
| 当期一般正味財産増減額   | <b>16,564,000</b>  | <b>47,947,639</b>  | <b>△ 31,383,639</b> |
| 一般正味財産期首残高    | <b>158,685,627</b> | <b>158,685,627</b> | <b>0</b>            |
| 一般正味財産期末残高    | <b>175,249,627</b> | <b>206,633,266</b> | <b>△ 31,383,639</b> |
| Ⅱ. 指定正味財産増減の部 |                    |                    |                     |
| 当期指定正味財産増減額   | <b>0</b>           | <b>0</b>           | <b>0</b>            |
| 指定正味財産期首残高    | <b>0</b>           | <b>0</b>           | <b>0</b>            |
| 指定正味財産期末残高    | <b>0</b>           | <b>0</b>           | <b>0</b>            |
| Ⅲ. 正味財産期末残高   | <b>175,249,627</b> | <b>206,633,266</b> | <b>△ 31,383,639</b> |

# 正味財産増減計算書内訳表

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目           | 公益目的事業会計    | 法 人 会 計    | 内部取引消去 | 合 計         |
|---------------|-------------|------------|--------|-------------|
| I. 一般正味財産増減の部 |             |            |        |             |
| 1. 経常増減の部     |             |            |        |             |
| (1) 経常収益      |             |            |        |             |
| ① 受取会費        | 61,399,500  | 61,399,500 |        | 122,799,000 |
| 正会員受取会費       | 60,424,500  | 60,424,500 |        | 120,849,000 |
| 賛助会員受取会費      | 975,000     | 975,000    |        | 1,950,000   |
| ② 事業収益        | 239,286,882 | 0          |        | 239,286,882 |
| 学術集会事業収益      | 144,650,798 |            |        | 144,650,798 |
| 学術集会収益        | 141,929,198 |            |        | 141,929,198 |
| 抄録号広告収益       | 2,721,600   |            |        | 2,721,600   |
| 会誌等発行事業収益     | 9,959,984   |            |        | 9,959,984   |
| 専門医等認定事業収益    | 34,430,000  |            |        | 34,430,000  |
| 研修会事業収益       | 26,695,000  |            |        | 26,695,000  |
| 専門医会収益        | 12,933,000  |            |        | 12,933,000  |
| 50周年事業協賛収益    | 450,000     |            |        | 450,000     |
| 50周年事業収益      | 10,168,100  |            |        | 10,168,100  |
| ③ 基本財産運用益     | 11,250      | 49,999     |        | 61,249      |
| 基本財産受取利息      |             | 49,999     |        | 49,999      |
| 学術研究助成基金受取利息  | 11,250      |            |        | 11,250      |
| ④ 受取補助金等      | 276,747     | 0          |        | 276,747     |
| 受取民間助成金       | 276,747     |            |        | 276,747     |
| ⑤ 受取寄附金       | 2,290,000   | 0          |        | 2,290,000   |
| 受取寄附金         | 2,290,000   |            |        | 2,290,000   |
| ⑥ 雑収益         | 470,757     | 14,785     |        | 485,542     |
| 受取利息          |             | 14,785     |        | 14,785      |
| 雑収益           | 470,757     |            |        | 470,757     |
| 経常収益計         | 303,735,136 | 61,464,284 |        | 365,199,420 |
| (2) 経常費用      |             |            |        |             |
| ① 事業費         | 284,683,816 |            |        | 284,683,816 |
| 学術集会事業費       | 125,905,608 |            |        | 125,905,608 |
| 抄録集作成費        | 7,583,665   |            |        | 7,583,665   |
| 会誌発行費         | 30,810,311  |            |        | 30,810,311  |
| リハニュース発行費     | 1,145,646   |            |        | 1,145,646   |
| 各種委員会旅費・会場費   | 5,692,353   |            |        | 5,692,353   |
| 各種委員会経費       | 1,312,399   |            |        | 1,312,399   |
| 専門医等認定事業費     | 11,682,277  |            |        | 11,682,277  |
| 実習研修事業費       | 243,458     |            |        | 243,458     |
| 研修会事業費        | 9,938,013   |            |        | 9,938,013   |
| 海外研修助成金       | 850,000     |            |        | 850,000     |
| 優秀論文表彰金       | 400,000     |            |        | 400,000     |
| リハ啓発活動事業費     | 1,235,058   |            |        | 1,235,058   |
| 地方会事務局運営補助金   | 7,960,000   |            |        | 7,960,000   |
| 診療が「ト」ラン策定費   | 345,756     |            |        | 345,756     |
| 専門医会学術集会費     | 12,311,738  |            |        | 12,311,738  |
| 専門医会経費        | 1,288,458   |            |        | 1,288,458   |
| R J N経費       | 1,428,699   |            |        | 1,428,699   |
| 50周年事業活動費     | 5,453,127   |            |        | 5,453,127   |
| 50周年事業行事費     | 9,329,250   |            |        | 9,329,250   |
| 給料手当          | 27,229,342  |            |        | 27,229,342  |
| 退職給付費用        | 1,044,935   |            |        | 1,044,935   |
| 福利厚生費         | 4,130,486   |            |        | 4,130,486   |
| 旅費交通費         | 682,459     |            |        | 682,459     |
| ホームページ維持管理費   | 641,993     |            |        | 641,993     |
| 通信運搬費         | 1,561,182   |            |        | 1,561,182   |
| 情報関連整備費       | 1,272,537   |            |        | 1,272,537   |
| 什器備品費         | 469,126     |            |        | 469,126     |
| 消耗品費          | 735,374     |            |        | 735,374     |
| 印刷製本費         | 1,062,424   |            |        | 1,062,424   |
| 光熱水料費         | 471,634     |            |        | 471,634     |
| 賃借料           | 4,439,434   |            |        | 4,439,434   |
| 租税公課          | 3,945,645   |            |        | 3,945,645   |
| 支払手数料         | 1,237,290   |            |        | 1,237,290   |
| 減価償却費         | 88,309      |            |        | 88,309      |
| 雑費            | 755,830     |            |        | 755,830     |

# 正味財産増減計算書内訳表

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目            | 公益目的事業会計           | 法 人 会 計           | 内部取引消去 | 合 計                |
|----------------|--------------------|-------------------|--------|--------------------|
| ② 管理費          |                    | <b>32,567,965</b> |        | <b>32,567,965</b>  |
| 給料手当           |                    | 8,598,739         |        | 8,598,739          |
| 退職給付費用         |                    | 329,980           |        | 329,980            |
| 福利厚生費          |                    | 1,304,364         |        | 1,304,364          |
| 代議員総会費         |                    | 703,678           |        | 703,678            |
| 選挙関係費用         |                    | 506,269           |        | 506,269            |
| 理事会費           |                    | 7,076,847         |        | 7,076,847          |
| 旅費交通費          |                    | 215,513           |        | 215,513            |
| 顧問料            |                    | 1,285,200         |        | 1,285,200          |
| ホームページ維持管理費    |                    | 202,735           |        | 202,735            |
| 通信運搬費          |                    | 493,005           |        | 493,005            |
| 情報関連整備費        |                    | 401,854           |        | 401,854            |
| 什器備品費          |                    | 148,145           |        | 148,145            |
| 消耗品費           |                    | 232,223           |        | 232,223            |
| 印刷製本費          |                    | 335,502           |        | 335,502            |
| 光熱水料費          |                    | 148,937           |        | 148,937            |
| 賃借料            |                    | 1,401,926         |        | 1,401,926          |
| 租税公課           |                    | 438,405           |        | 438,405            |
| 負担金            |                    | 6,143,350         |        | 6,143,350          |
| 事務委託費          |                    | 1,944,000         |        | 1,944,000          |
| 支払手数料          |                    | 390,723           |        | 390,723            |
| 減価償却費          |                    | 27,887            |        | 27,887             |
| 雑費             |                    | 238,683           |        | 238,683            |
| 経常費用計          | <b>284,683,816</b> | <b>32,567,965</b> |        | <b>317,251,781</b> |
| 当期経常増減額        | <b>19,051,320</b>  | <b>28,896,319</b> |        | <b>47,947,639</b>  |
| 2. 経常外増減の部     |                    |                   |        |                    |
| (1) 経常外収益      |                    |                   |        |                    |
| 経常外収益計         | <b>0</b>           | <b>0</b>          |        | <b>0</b>           |
| (2) 経常外費用      |                    |                   |        |                    |
| 経常外費用計         | <b>0</b>           | <b>0</b>          |        | <b>0</b>           |
| 当期経常外増減額       | <b>0</b>           | <b>0</b>          |        | <b>0</b>           |
| 当期一般正味財産増減額    | <b>19,051,320</b>  | <b>28,896,319</b> |        | <b>47,947,639</b>  |
| 一般正味財産期首残高     |                    |                   |        | <b>158,685,627</b> |
| 一般正味財産期末残高     |                    |                   |        | <b>206,633,266</b> |
| II. 指定正味財産増減の部 |                    |                   |        |                    |
| 当期指定正味財産増減額    |                    |                   |        | <b>0</b>           |
| 指定正味財産期首残高     |                    |                   |        | <b>0</b>           |
| 指定正味財産期末残高     |                    |                   |        | <b>0</b>           |
| III. 正味財産期末残高  |                    |                   |        | <b>206,633,266</b> |

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 会計基準  
「公益法人会計基準」(平成20年4月11日 平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)  
を採用している。
- (2) 引当金の計上基準について  
退職給付引当金……職員が全員退職した場合の期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理について  
消費税等の会計処理は、税込方式による。
- (4) 貸借対照表内訳表について  
当社は、公益事業以外の事業を行っていないため、貸借対照表内訳表は作成していない。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科目         | 前期末残高       | 当期増加額      | 当期減少額 | 当期末残高       |
|------------|-------------|------------|-------|-------------|
| 基本財産       |             |            |       |             |
| 定期預金       | 100,000,000 | 0          | 0     | 100,000,000 |
| 小計         | 100,000,000 | 0          | 0     | 100,000,000 |
| 特定資産       |             |            |       |             |
| 学術研究助成資産   | 45,000,000  | 15,000,000 | 0     | 60,000,000  |
| 学術集会事業積立資産 | 5,000,000   | 5,000,000  | 0     | 10,000,000  |
| 退職給付引当資産   | 5,967,795   | 1,374,915  | 0     | 7,342,710   |
| 小計         | 55,967,795  | 21,374,915 | 0     | 77,342,710  |
| 合計         | 155,967,795 | 21,374,915 | 0     | 177,342,710 |

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

| 科目         | 当期末残高       | (うち、指定正味財産<br>からの充当額) | (うち、一般正味財産<br>からの充当額) | (うち、負債に対応す<br>る金額) |
|------------|-------------|-----------------------|-----------------------|--------------------|
| 基本財産       |             |                       |                       |                    |
| 定期預金       | 100,000,000 | (0)                   | (100,000,000)         | —                  |
| 小計         | 100,000,000 | (0)                   | (100,000,000)         | —                  |
| 特定資産       |             |                       |                       |                    |
| 学術研究助成資産   | 60,000,000  | (0)                   | (60,000,000)          | —                  |
| 学術集会事業積立資産 | 10,000,000  | (0)                   | (10,000,000)          | —                  |
| 退職給付引当資産   | 7,342,710   | (0)                   | (0)                   | (7,342,710)        |
| 小計         | 77,342,710  | (0)                   | (70,000,000)          | (7,342,710)        |
| 合計         | 177,342,710 | (0)                   | (170,000,000)         | (7,342,710)        |

# 財 産 目 録

平成27年3月31日現在

(単位：円)

| 貸借対照表科目     |                     | 場所・物量等          | 使用目的等                        | 金 額         |
|-------------|---------------------|-----------------|------------------------------|-------------|
| (流動資産)      |                     |                 |                              |             |
| 現 金         | 現 金                 | 現金手許残高          | 運転資金として                      | 98,677      |
|             | 預 金                 | 普通預金            | 運転資金として                      | 6,527,542   |
|             |                     | 三菱東京UFJ銀行池袋東口支店 |                              | 23,799,530  |
|             |                     | 三井住友銀行千川支店      |                              | 6,833,774   |
|             |                     | 東京シティ信用金庫神楽坂支店  | 運転資金として                      | 448,337     |
|             |                     | 通常貯金            | 運転資金として                      | 8,189,207   |
|             |                     | ゆうちょ銀行          | 郵便振替口座                       |             |
| 未 収 金       | 未 収 金               | ゆうちょ銀行          | DVD著作権料他                     | 825,271     |
|             |                     | (株)医学映像センター他    |                              |             |
|             | 前 払 金               | (株)中日新聞社他       | 研修会会議室代他                     | 2,031,100   |
| 前 払 費 用     |                     | さくらインターネット(株)   | レンタルサーバー利用料他                 | 23,312      |
| 流動資産合計      |                     |                 |                              | 48,776,750  |
| (固定資産)      |                     |                 |                              |             |
| 基本財産        |                     |                 |                              |             |
| 特定資産        | 定 期 預 金             | 三菱UFJ信託銀行池袋支店   | 管理運営用財産であり、運用益を管理運営費の財源としている | 100,000,000 |
|             | 学 術 研 究 助 成 積 立 資 産 | 定期預金            | 公益目的事業の財源として管理・運用している。       | 60,000,000  |
|             | 学 術 集 会 事 業 積 立 資 産 | 普通預金            | 公益目的事業の財源として管理・運用している。       | 10,000,000  |
|             | 退職給付引当資産            | 三井住友銀行千川支店      |                              |             |
| その他<br>固定資産 |                     | 普通預金            | 職員に対する退職金の支払いに備えたもの          | 7,342,710   |
|             |                     | 東京シティ信用金庫神楽坂支店  |                              |             |
|             | 什器備品                | サーバー他           | 共用財産であり使用実態に応じ区分している。        |             |
|             |                     |                 | うち公益目的保有財産                   | 453,285     |
| 保 証 金       | 保 証 金               | (株)神楽坂ビル        | うち管理運営用財産                    | 143,143     |
|             |                     |                 | 共用財産であり使用実態に応じ区分している。        |             |
|             |                     |                 | うち公益目的保有財産                   | 798,000     |
|             |                     |                 | うち管理運営用財産                    | 252,000     |
| 固定資産合計      |                     |                 |                              | 178,989,138 |
| 資産合計        |                     |                 |                              | 227,765,888 |
| (流動負債)      |                     |                 |                              |             |
| 未 払 金       | 未 払 金               | (一財)学会誌刊行センター他  | 会誌発行費他                       | 8,989,316   |
|             | 仮 受 金               | (有)ワイ・エス・ジムダ    |                              | 9,318       |
|             | 前 受 金               | 会員他             | 研修会参加費                       | 270,000     |
|             | 預 り 金               | 四谷税務署他          | 職員他に対する源泉所得税他                | 563,278     |
|             | 未 払 消 費 税 等         | 四谷税務署           | 消費税及び地方消費税                   | 3,958,000   |
| 流動負債合計      |                     |                 |                              | 13,789,912  |
| (固定負債)      |                     |                 |                              |             |
| 退職給付引当金     | 退職給付引当金             | 職員              | 職員に対する退職金の支払いに備えたもの          | 7,342,710   |
|             |                     |                 |                              |             |
| 固定負債合計      |                     |                 |                              | 7,342,710   |
| 負債合計        |                     |                 |                              | 21,132,622  |
| 正味財産        |                     |                 |                              | 206,633,266 |

## 附 属 明 細 書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため、省略する。

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

| 科 目     | 期首残高      | 当期増加額     | 当期減少額 |     | 期末残高      |
|---------|-----------|-----------|-------|-----|-----------|
|         |           |           | 目的使用  | その他 |           |
| 退職給付引当金 | 5,967,795 | 1,374,915 | 0     |     | 7,342,710 |

# 監査報告書

平成27年4月16日

公益社団法人  
日本リハビリテーション医学会  
理事長 水間正澄 殿

公益社団法人  
日本リハビリテーション医学会

監事 朝貝芳美 

公益社団法人  
日本リハビリテーション医学会

監事 水村彰男 

公益社団法人  
日本リハビリテーション医学会

監事 田島文博 

私たち監事は、平成26年4月1日から平成27年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じ説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属証明書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2. 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正な行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

以上

## 平成 27 年度 事業計画

(平成 27 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで)

### 【事業方針】

#### 1. 学術活動の推進

- ①第 52 回学術集会を開催する。
- ②第 10 回専門医会学術集会を開催する。
- ③地方会学術集会の開催を支援する。
- ④学会誌を刊行する。

#### 2. 新専門医制度改革への対応

- ①新専門医制度に対応するための具体的な体制整備を行う。
- ②専門医・認定臨床医育成のための教育を継続的に検討する。

#### 3. リハビリテーション医学教育の充実

- ①卒前教育の最新状況を把握し、専門医制度基本領域にふさわしい卒前教育内容を検討する。
- ②全国大学医学部・医科大学におけるリハビリテーション医学教育の実態調査を基に、リハビリテーション医学教育の責任者連絡会（仮称）を設置し、卒前教育に必要な講座設置のあり方の提言や関係機関への働きかけを行う。
- ③専門医制度基本領域にふさわしい研修医の研修内容を吟味し、関係機関に提案する。
- ④医学生、研修医へのセミナー実施と広報の充実を図る。
- ⑤卒後教育、生涯教育（認定臨床医、専門医、指導医）のための研修を充実する。
- ⑥一般医家に対するリハビリテーション医学啓発を推進する。
- ⑦関連専門職教育推進を支援する。

#### 4. 調査研究・学術事業の推進

- ①診療ガイドラインを計画的・系統的・持続的に策定、改訂する。
- ②データマネジメントシステムを合理的に整備する。
- ③競争的資金を導入し、多施設共同研究を推進する。
- ④出版物発行のあり方を総合的に見直し、新たな事業を開始する。

#### 5. 社会保障制度改革への対応と提言

- ①関連団体との連携体制を再構築して情報交換を強化する。
- ②制度体系について中期的展望に立った提言を行う。

う。

- ③診療報酬改定に向けた対応について検討・実施する。

- ④時代に即応した医療福祉システムを展望し充実案を提案する。

#### 6. 社会への貢献

- ①リハビリテーション医療の充実・普及を図る。
- ②障害者の社会参加を促進する。
- ③市民啓発事業を実施する。
- ④脳卒中对策基本法の成立に向けた活動を継続する。
- ⑤他学協会と協力して大災害への支援体制作りを行う。

#### 7. 国際化の推進

- ①各国研究者間の交流を促進する。
- ②アジア地域との連携と交流を促進する。
- ③国際学会への対応を強化する。
- ④2019 年の国際リハビリテーション医学会招致の準備を行う。

#### 8. 学会財政基盤の見直し強化

- ①引き続き学会財政の立て直し強化に向けた取り組みを行う

#### 9. 学会組織の見直しと充実

- ①理事長直轄委員会を活用し、機動的に事業を行う。
- ②専門医会及び専門医会学術集会の在り方を見直す。
- ③委員会機能を整備・強化する。
- ④危機管理体制を整備する。
- ⑤事務局機能を見直す。
- ⑥出版物発行の在り方について総合的に見直す。
- ⑦地方会活動を支援する。

#### 10. 50 周年記念事業の実行

- ①50 周年記念事業の最終年度に相応しい記念事業を実施する。

#### 11. その他

- ①本医学会の目的に沿った事業を行う。

### 【事業計画】

#### 1. 学術集会の開催

- 1) 第 52 回日本リハビリテーション医学会学術集会を、平成 27 年 5 月 28 日(木)、29 日(金)、30 日(土)の 3 日間、新潟県朱鷺メッセに於いて開催

する。

- 2) 第10回専門医会学術集会を、平成27年11月28日(土)、29日(日)の2日間、ソラシティカンファレンスセンター(御茶ノ水)に於いて開催する。

## 2. 諸会議

- 1) 代議員総会 1回

- 2) 理事会

定例理事会 3回、臨時理事会 4回を開催する。

- 3) 理事長直轄委員会

- ①倫理委員会(常設)

必要に応じ、リハ医学会の倫理に関する問題の審議を行う。

- ②研究倫理審査会(常設)

必要に応じ、リハ医学会における研究倫理の審査を行う。

- ③利益相反委員会(常設)

必要に応じ、学術集会をはじめとする利益相反に関する審査等を行う。

- ④危機管理委員会(常設)

災害時等におけるリハ医学会の危機管理に関する検討を行う。

- ⑤財務委員会(常設)

リハ医学会の財務体制について検討するとともに、リハ医学会事業計画及び収支予算案並びに収支決算の検討を行う。

- ⑥設立50周年実行委員会(臨時)

設立50周年記念事業について検討し理事長に答申する。

- ⑦選挙制度検討委員会(臨時)

リハ医学会における代議員選挙、役員選挙並びに専門医会幹事選挙の在り方について検討し、理事長に答申する。

- ⑧ISPRM招致委員会(臨時)

2019年にISPRM国際学会を日本に招致するための準備を行う。

- ⑨専門医制度委員会(臨時)

新専門医制度に向けた検討を行う。

- ⑩新リハ機器あり方委員会(臨時)

新リハ機器の健全かつ速やかな発展を誘導するための基盤づくりを行う。

- ⑪刊行物の在り方検討委員会(臨時)

学会刊行物の在り方を検討し、和文誌のオンラ

イン化、英文ジャーナルの刊行などより質の高い学会誌の発行を目指す。

- 4) 各種委員会(15常置委員会)

- (1) 編集委員会

- ①リハ医学の学術的発展に寄与すべく、質の高い会誌を発行する。平成28年1月からの全面リニューアルに向けて学会内外への周知と円滑な移行を行う。

- ②本学会のみならずリハ医学関連分野全体を学術的にリードする会誌を目指して、内容や編成の改革を行うと同時に、オンライン化を含めてあらゆるコスト減を検討する。また、日本のリハ医学の世界への発信を容易にする環境を提供すべく、オープンアクセスによるオンライン英文誌を創刊する。

- (2) 評価・用語委員会

- ①Web版リハビリテーション医学用語辞典

・用語の修正・追加、システムの対応、用語解説の充実など運用と内容の充実を図る。

・50周年記念事業としての一般向け解説の公開作業を継続し、アクセス内容の解析を行う。

・日本医学会用語委員会参加しWeb版リハ医学用語とのすり合わせ及び、他学会、団体との連携を行う。

- ②評価法データベース事業

・評価法データベースへのアクセス数確認を行い、まとめをリハビリテーション医学に掲載する。

- ③広報活動

・リハニュース、学会ホームページなどを通じた広報活動を継続する。

- ④その他

・ICD-11、ICFに関する事業

・他委員会との連携強化

- (3) 教育委員会

<育成>

- ①卒前教育カリキュラムの検討と初期臨床研修を実施する。

- ②専攻医研修カリキュラム整備と研修プログラムの検討を行う。

- ③カリキュラム変更に伴う研修手帳の作成を行う。

- ④医学生セミナーの広報と統括を行う。
  - ⑤臨床研修医等医師向けリハビリテーション研修会を開催する。
- ＜生涯教育＞
- ①生涯教育研修会の認定審査及び生涯教育単位の見直しを行う。
  - ②実習研修会を開催の支援を行う。
  - ③病態別実践リハビリテーション研修会を開催する。
  - ④一般医家に役立つリハビリテーション研修会（非会員医師対象の基礎講座）を開催する。
  - ⑤専門医受験支援講習会を開催する。
  - ⑥指導医研修会を開催の支援を行う。
  - ⑦専門医更新のための講習会（医療倫理，医療安全，感染対策に関する講習会）を開催の支援を行う。
- (4) 資格認定委員会
- ①専門医の認定及び更新に関する事務を行う。
  - ②認定臨床医の認定及び更新に関する事務を行う。
  - ③指導医の認定及び更新に関する事務を行う。
  - ④新専門医制度に向けた資格要件や規則改正などを行う。
- (5) 施設認定委員会
- ①研修施設の認定及び更新に関すること
    - ・研修施設の新規認定，既得研修施設の定期審査，Web システム機能の整備等を行う。
  - ②新しい専門医制度に関すること
    - ・研修施設の認定・更新制度に関する検討，規則改正等の検討を行う。
- (6) 試験委員会
- ①専門医試験・認定臨床医試験を実施する。
  - ②専門医試験，臨床認定医試験の筆記試験問題を作成する。
  - ③専門医試験の口頭試験における標準問題を作成する。
  - ④実施した筆記試験問題の適切・不適切に関する検討を行う。
  - ⑤実施した試験問題および予備問題を保存・管理する。
  - ⑥新専門医制度に向けた試験方法・試験内容の検討・整備を行う。
  - ⑦新作問題作成および会員への作成を依頼する。
- ⑧試験問題作成ワークショップを開催する。
- (7) 診療ガイドライン委員会
- ①「リハビリテーション医療における安全管理・推進のためのガイドライン」改定作業の支援を行う。
  - ②新規ガイドライン作成の検討を行う。
  - ③他学会，他職種のガイドラインに関する情報収集
  - ④日本医療機能評価機構医療情報サービス Minds との連携を継続し，ガイドラインの公開・宣伝を行う。
- (8) 社会保険等委員会
- ①医療保険に関する業務
    - ・平成 26 年度診療報酬改定におけるリハ関連新規事業（急性期 ADL 維持・向上加算，回復期リハ入院料Ⅰ）に関する調査及び検証を行う。
    - ・平成 28 年度診療報酬改定に向けたリハ関連項目の見直し，提案項目の検討及び提案書の作成を行う。
    - ・外来リハビリテーションの実態調査を行う。
  - ②介護保険に関する業務
    - ・平成 27 年度介護報酬改定の影響について会員向けの実態調査・分析を行い学会誌に報告するとともに，平成 30 年度介護報酬改定に向けた提案項目のエビデンスデータの蓄積を行う。
    - ・訪問リハ・通所リハに対する医師の関与に関する実態調査を行う。
  - ③リハビリテーション診療報酬体系及び介護報酬体系の検証に関する業務
    - ・急性期リハにおける実態調査を継続的にを行い，平成 28 年度診療報酬改定に向けたエビデンスの作成を行う。
  - ④診療報酬等の医師要件・施設要件に必要な資格認定に関する業務
    - ・急性期病棟におけるリハ医師講習会及び回復期リハ強化加算に対する資格講習会を開催する。
    - ・がんのリハ研修会の運営に携わり，研修会開催を支援する。
  - ⑤在宅リハビリテーションを推進する講習会のための準備・開催作業に関する業務

- ・本委員会、障害保健福祉委員会、関連専門職委員会との合同で、在宅リハビリテーションに関する講習会を準備開催する。
- (9) 障害保健福祉委員会
- ① ICF 利用方法の研究・調査
    - ・ICF 利用モデルを作成し、会員に提供する。
  - ②地域リハビリテーションのあり方とリハビリテーション科医の役割についての検討
    - ・介護専門職員協会と連携し Web アンケートを実施、集計・分析を行い、地域包括ケアシステム構築に向けた協力体制を検討する。
    - ・地域包括ケア成功事例の集約、内外向けのキャンペーンを行い、リハ機能を強化した地域包括ケアシステム構築について、関連団体と共有・検討を行う。
  - ③障害者スポーツに関する取組み
    - ・東京オリンピック・パラリンピック (2020 年) 大会の支援準備を行う。
    - ・東京パラリンピックを見据えて、障害者スポーツ種目についてリハニュースなどで会員への情報提供・啓発を行う。
  - ④障害者施策の動向と障がい児／者を取りまく関連制度等の検討
    - ・リハ実施施設での障害児への支援状況調査等を行い、小児リハの現場における現状の課題抽出を行う。
    - ・補装具意見書作成上の留意点について情報集約を行う。
    - ・難病性疾患についてリハ医学会会員の現状意識調査を実施する。
- (10) 関連機器委員会
- ①医療ニーズの高い未承認医療機器などの早期導入に関する要望について、会員の要望を集約・検討し厚労省に提案する。
  - ②適宜 JIS の見直し調査に対する検討及びフォローアップを行う。
  - ③企業シーズの情報提示の可能性について検討する。
- (11) 関連専門職委員会
- ①リハ科専門医と関連専門職種養成学校とのマッチングシステムの構築を行い、実施する。
  - ②関連専門職種へのアンケートに基づくリハ科専門医の在り方の検討及び地域包括ケアシステム構築に向けてのリハ科専門医の在り方等の検討を行う。
  - ③関連専門職種の情報収集を行う。
  - ④心理士職国家資格化へ向けた情報収集と支援を行う。
  - ⑤人材育成（各職種卒後教育問題）に向けて、リハ関連 10 団体人材育成部会に参画し、情報収集および提言を行う。
- (12) 会則検討委員会
- ①規則、内規、申し合わせ等の諸会則の整理と会則間の整合性を図る。
  - ②医師以外の正会員候補者の入会審査を適正に行う。
  - ③その他諸会則に関わる必要事項の検討を行う。
- (13) 広報委員会
- ①広報誌（リハニュース）を引き続き PDF で発刊する。
  - ②ホームページの管理改編
  - ③会員用 Web システムの有効活用、IT 化に向けた協議
    - ・現状に則したスマートフォンやタブレットの UI に適したデザイン、若しくは専用ミラーサイトの検討を行う。
    - ・各地方会のサイトにおける連携方法の検討を行う。
  - ④リクルート用のリハビリテーション医学ガイドの改訂を行う。
  - ⑤リハ医学の普及・発展へ向けた啓発
    - ・ホームページコンテンツやリハニュースの内容の見直しを行う。
- (14) 国際委員会
- ①日本リハ医学会会員海外研修助成プログラムに基づき、4 名の助成を行い、平成 28 年度募集に向けた準備を行う。
  - ②外国人リハ医師対象の短期交流助成プログラムに基づき、助成者と受入施設とのマッチング、認定証作成・送付、報告書のとりまとめを行い、平成 28 年度募集に向けた準備を行う。
  - ③Honorary/Corresponding Member の拡充、活動内容見直しを継続する。
  - ④英文ホームページの充実など日本リハ医学会の国際化への対応を推進する。
  - ⑤英文 annual report の作成と H/C Member への

送付を行う。

- ⑥ ISPRM (2019) 招致を推進するための支援活動を行う。

#### (15) データマネジメント委員会

- ①書籍「リハビリテーション医療データバンク 2016 (仮題)」の企画編集を行う。
- ②日本リハビリテーション・データベース協議会 (JARD) と連携し、統計学講座を開催する。
- ③日本リハビリテーション・データベース協議会 (JARD) と連携し、データ登録病院の拡大、データベースを使った研究、分析結果の査読などの活動を行う。
- ④外部資金の獲得とそれを活用した共同研究の検討を行う。
- ⑤診療報酬改定に対応できる即応性のあるデータベース作成の準備を行う。

#### 5) 特別委員会

##### (1) システム委員会

- ①現行のリハビリテーション医学会システムの保守、改良
  - ・会員管理・掲示板・メールマガジン・アンケート等に生じた不具合対応
  - ・ログイン者数増加への啓発活動を行う。
- ②新たなシステムの立つインフラの検討
  - ・IC カード導入による学会参加、研修ポイント、会費等の電子決済などの検討を行う。
  - ・e-learning などの導入を検討する。
- ③新専門医制度導入後の専門医取得、更新システム構築
  - ・新専門医資格更新制度の改訂に向けてシステムの構築を行う。

#### 6) 専門医会

- ①専門医会総会を開催する (平成 27 年 11 月 28 日)。
- ②専門医会学術集会を開催する (平成 27 年 11 月 28 日～29 日、東京)。
- ③年次学術集会における専門医企画を実施する。
- ④SIG 活動を充実し、外部研究資金の導入を推進する。
- ⑤WG 活動を推進する。
- ⑥専門医間の交流促進を図る。
- ⑦専門医会実技研修支援 (リハ科専門医スキルアップ) を行う。

- ⑧学会データベースを利用した研究 (専門医アウトカム分析) を推進する。

- ⑨専門医会研究補助金の交付事務を行う。

- ⑩リハビリテーション医学講座のない大学の医学生に対するリハ講義 (仮称)

- ・すべての医学生にリハ医学講義を受講する機会を提供するために、専門医学術集会や全国各地での講座開催を検討する。

- ⑪リハビリテーション関連職種との連携強化

- ・PT, OT, ST, PO 等の関連職種をはじめとし、脳卒中リハ認定看護師や呼吸療法認定士、心臓リハ指導士などの団体の活動と連携する。当面、脳卒中リハ認定看護師との連携を進める。

#### 7) RJN 世話人会

- ①リハビリテーション科広報・会員・専門医数増加への支援を行う。
- ②女性リハビリテーション科医を中心とした会員の交流・親睦促進を図る。
- ③他学会女性医師との連携を行う。

### 3. 新専門医制度に向けた取り組み

専門医制度委員会を中心に、新専門医制度に対応する「専門研修プログラム」, 「専門医・指導医の資格認定と更新」についての整備及び会員への情報提供、並びにシステム構築の検討を進める。

### 4. 財政基盤の立て直し

安定した財政基盤の確立のため、引き続き財務委員会に於いて財政状況の分析及び検討を行う。

### 5. 会誌の発行

会誌「The Japanese Journal of Rehabilitation Medicine」を年 11 号 (第 52 巻第 4 号/5 号 (合併号)), 第 6 号～第 7 号, 第 8 号/9 号 (合併号), 第 10 号～第 12 号, 特別号, 第 53 巻第 1 号～第 3 号), 1 号あたり約 10,000 部発行する。また、学会誌リニューアルを推進し、平成 28 年 1 月にリニューアル号を発行する。

さらに、英文 journal の在り方について検討し、創刊に向けた取り組みを行う。

### 6. 広報誌の発行

広報誌「日本リハビリテーション医学会ニュース (リハニュース)」を PDF 形式での発行を今後も継続する。また、リクルート用のリハビリテーション医学ガイドを改定・発行する。

## 7. ホームページの管理運営

- 1) 掲載内容の更新, 追加などを実施する。(適宜内容の見直しやトップページを含めた内容の整理を行う。)
- 2) 会員用 Web システムの有効活用及び IT 化を推進する。
- 3) 会員により実用的な情報管理, 提供の場となる HP を検討する。

## 8. 教育及び研修

### 1) 実習研修会

筋電図, 脊髄尿路, 小児, 福祉/地域, 動作解析, 義手義足, 嚥下, 職業, 医療コミュニケーションの 9 種 10 研修会を開催する。

### 2) 学術集会研修会

第 52 回日本リハビリテーション医学会学術集会を, 平成 27 年 5 月 28 日, 29 日, 30 日の 3 日間, 新潟県朱鷺メッセに於いて開催する。

### 3) 専門医会学術集会研修会

平成 27 年 11 月 28 日, 29 日の 2 日間, ソラシティカンファレンスセンター (御茶ノ水) に於いて開催する。

### 4) 病態別実践リハビリテーション医学研修会

「骨関節障害」「神経系障害」「内部障害」の 3 研修会を開催する。

### 5) 臨床研修医等医師向けリハビリテーション研修会, 一般医家に役立つリハビリテーション医療研修会を開催する。

### 6) 医学生リハビリテーションセミナー

医学生のためのリハビリテーションセミナーを有機的に展開する。

### 7) リハビリテーション処方に必要な研修会

診療報酬の改定に合わせ, リハビリテーション処方に必要な研修会を開催する。

## 9. 専門医の認定及び資格更新

- 1) 専門医 (リハビリテーション科専門医) の認定審査を行う。
- 2) 専門医の資格更新審査を行う。

## 10. 認定臨床医の認定及び資格更新

- 1) 認定臨床医の審査認定を行う。
- 2) 認定臨床医の資格更新審査を行う。

## 11. 指導医の認定及び資格更新

- 1) 申請に基づき指導医の認定審査を行う。
- 2) 指導医の資格更新審査を行う。

## 12. 研修施設の認定及び資格更新

- 1) 申請に基づき研修施設の認定審査を行う。
- 2) 研修施設の資格更新を行う。

## 13. リハ医学啓発活動事業

各地方会で市民公開講座等を開催し, 広くリハビリテーション医学の啓発活動を行う。

## 14. 学術研究助成

- 1) 優秀論文への助成
- 2) 若手研究者への海外研修助成
- 3) 外国人リハビリテーション医への交流研修助成
- 4) 専門医会研究補助金

## 15. 国際リハビリテーション関連

- 1) ISPRM, AOSPRM 等の活動に参加する。
- 2) アジア地域での交流活動を行う。
- 3) ISPRM 招致活動を進める。

## 16. 利益相反マネジメントの推進

利益相反マネジメントの啓蒙促進を図る。

## 17. その他

リハビリテーション関連団体の主催する各種事業の後援, 協賛等を行う。

# 収支予算書(事業別区分経理の内訳表)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目            | 公益目的事業会計           | 法人会計              | 内部取引控除   | 合計                 |
|----------------|--------------------|-------------------|----------|--------------------|
| I 一般正味財産増減の部   |                    |                   |          |                    |
| 1. 経常増減の部      |                    |                   |          |                    |
| (1) 経常収益       |                    |                   |          |                    |
| 受取会費           | 76,050,000         | 76,050,000        | 0        | 152,100,000        |
| 正会員受取会費        | 75,000,000         | 75,000,000        |          | 150,000,000        |
| 賛助会員受取会費       | 1,050,000          | 1,050,000         |          | 2,100,000          |
| 事業収益           | 170,183,000        | 0                 | 0        | 170,183,000        |
| 学術集會事業収益       | 102,012,000        |                   |          | 102,012,000        |
| 学術集會収益         | 102,012,000        |                   |          |                    |
| 抄録号広告収益        | 0                  |                   |          |                    |
| 会誌等発行事業収益      | 9,000,000          |                   |          | 9,000,000          |
| 専門医等認定事業収益     | 26,100,000         |                   |          | 26,100,000         |
| 審査料            | 8,300,000          |                   |          |                    |
| 登録料            | 3,800,000          |                   |          |                    |
| 更新料            | 8,000,000          |                   |          |                    |
| 講習会参加費         | 6,000,000          |                   |          |                    |
| 研修会事業収益        | 15,900,000         |                   |          | 15,900,000         |
| 生涯教育研修会認定料     | 900,000            |                   |          |                    |
| 病態別実践リハ研修会     | 4,500,000          |                   |          |                    |
| 一般医家リハ研修会      | 660,000            |                   |          |                    |
| 臨床研修医医師向けリハ研修会 | 840,000            |                   |          |                    |
| 急性期リハ医師研修会     | 9,000,000          |                   |          |                    |
| 専門医会収益         | 17,171,000         |                   |          | 17,171,000         |
| 基本財産等運用収益      | 10,000             | 50,000            | 0        | 60,000             |
| 基本財産受取利息       |                    | 50,000            |          | 50,000             |
| 学術研究助成基金受取利息   | 10,000             |                   |          | 10,000             |
| 受取助成金等         | 300,000            | 0                 | 0        | 300,000            |
| 受取民間助成金        | 300,000            |                   |          | 300,000            |
| 受取寄附金          | 3,000,000          | 0                 | 0        | 3,000,000          |
| 受取寄附金          | 3,000,000          | 0                 |          | 3,000,000          |
| 雑収益            | 400,000            | 10,000            | 0        | 410,000            |
| 受取利息           |                    | 10,000            |          | 10,000             |
| 雑収益            | 400,000            |                   |          | 400,000            |
| <b>経常収益計</b>   | <b>249,943,000</b> | <b>76,110,000</b> | <b>0</b> | <b>326,053,000</b> |
| (2) 経常費用       |                    |                   |          |                    |
| 事業費            | 273,889,000        |                   | 0        | 273,889,000        |
| 学術集會事業費        | 102,012,000        |                   |          | 102,012,000        |
| 抄録集作成費         | 0                  |                   |          | 0                  |
| 会誌発行費          | 28,890,000         |                   |          | 28,890,000         |
| リハニュース発行費      | 1,344,000          |                   |          | 1,344,000          |
| 各種委員会旅費・会場費    | 8,638,000          |                   |          | 8,638,000          |
| 各種委員会経費        | 4,849,000          |                   |          | 4,849,000          |
| 専門医等認定事業       | 15,350,000         |                   |          | 15,350,000         |
| 実習研修事業費        | 0                  |                   |          | 0                  |
| 研修会事業費         | 12,727,000         |                   |          | 12,727,000         |
| 初期研修医等医師向け研修会  | 1,635,000          |                   |          | 1,635,000          |
| 病態別実践リハ研修会     | 3,772,000          |                   |          | 3,772,000          |
| 一般医家リハ研修会      | 1,320,000          |                   |          | 1,320,000          |
| 急性期リハ医師研修会     | 6,000,000          |                   |          | 6,000,000          |
| 海外研修助成金        | 4,000,000          |                   |          | 4,000,000          |
| 優秀論文表彰金        | 400,000            |                   |          | 400,000            |
| リハ啓発活動事業費      | 1,500,000          |                   |          | 1,500,000          |
| 地方会事務局運営補助金    | 7,960,000          |                   |          | 7,960,000          |
| 診療ガイドライン策定費    | 360,000            |                   |          | 360,000            |
| 専門医会学術集會経費     | 17,171,000         |                   |          | 17,171,000         |
| 専門医会経費         | 540,000            |                   |          | 540,000            |
| RJN経費          | 892,000            |                   |          | 892,000            |
| 50周年事業活動費      | 14,500,000         |                   |          | 14,500,000         |
| 50周年事業行事費      | 0                  |                   |          | 0                  |
| 給料手当           | 30,811,000         |                   |          | 30,811,000         |
| 福利厚生費          | 4,554,000          |                   |          | 4,554,000          |
| 退職給付費用         | 1,083,000          |                   |          | 1,083,000          |
| 旅費交通費          | 312,000            |                   |          | 312,000            |
| ホームページ維持管理費    | 1,520,000          |                   |          | 1,520,000          |

# 収支予算書(事業別区分経理の内訳表)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:円)

| 科 目           | 公益目的事業会計           | 法人会計              | 内部取引控除   | 合計                 |
|---------------|--------------------|-------------------|----------|--------------------|
| 通信運搬費         | 1,607,000          |                   |          | 1,607,000          |
| 情報関連整備費       | 1,844,000          |                   |          | 1,844,000          |
| 什器備品費         | 228,000            |                   |          | 228,000            |
| 消耗品費          | 730,000            |                   |          | 730,000            |
| 印刷製本費         | 1,186,000          |                   |          | 1,186,000          |
| 光熱水料費         | 456,000            |                   |          | 456,000            |
| 賃借料           | 4,334,000          |                   |          | 4,334,000          |
| 租税公課          | 1,520,000          |                   |          | 1,520,000          |
| 支払手数料         | 1,550,000          |                   |          | 1,550,000          |
| 減価償却費         | 114,000            |                   |          | 114,000            |
| 雑費            | 907,000            |                   |          | 907,000            |
| 管理費           |                    | 41,528,000        |          | 41,528,000         |
| 給料手当          |                    | 9,730,000         |          | 9,730,000          |
| 福利厚生費         |                    | 1,438,000         |          | 1,438,000          |
| 退職給付費用        |                    | 342,000           |          | 342,000            |
| 代議員総会費        |                    | 804,000           |          | 804,000            |
| 選挙関係費用        |                    | 5,240,000         |          | 5,240,000          |
| 理事会費          |                    | 8,413,000         |          | 8,413,000          |
| 旅費交通費         |                    | 98,000            |          | 98,000             |
| 顧問料           |                    | 1,555,000         |          | 1,555,000          |
| ホームページ維持管理費   |                    | 480,000           |          | 480,000            |
| 通信運搬費         |                    | 507,000           |          | 507,000            |
| 情報関連整備費       |                    | 582,000           |          | 582,000            |
| 什器備品費         |                    | 72,000            |          | 72,000             |
| 消耗品費          |                    | 230,000           |          | 230,000            |
| 印刷製本費         |                    | 374,000           |          | 374,000            |
| 光熱水料費         |                    | 144,000           |          | 144,000            |
| 賃借料           |                    | 1,368,000         |          | 1,368,000          |
| 租税公課          |                    | 480,000           |          | 480,000            |
| 負担金           |                    | 6,915,000         |          | 6,915,000          |
| 事務委託費         |                    | 1,944,000         |          | 1,944,000          |
| 支払手数料         |                    | 490,000           |          | 490,000            |
| 減価償却費         |                    | 36,000            |          | 36,000             |
| 雑費            |                    | 286,000           |          | 286,000            |
| <b>経常費用計</b>  | <b>273,889,000</b> | <b>41,528,000</b> | <b>0</b> | <b>315,417,000</b> |
| 当期経常増減額       | △ 23,946,000       | 34,582,000        | 0        | 10,636,000         |
| 2. 経常外増減の部    |                    |                   |          |                    |
| (1) 経常外収益     |                    |                   |          |                    |
| 経常外収益計        |                    |                   |          | 0                  |
| (2) 経常外費用     |                    |                   |          |                    |
| 経常外費用計        |                    |                   |          | 0                  |
| 当期経常外増減額      |                    |                   |          | 0                  |
| 他会計振替額        |                    |                   |          | 0                  |
| 当期一般正味財産増減額   |                    |                   |          | 10,636,000         |
| 一般正味財産期首残高    |                    |                   |          | 198,205,572        |
| 一般正味財産期末残高    |                    |                   |          | 208,841,572        |
| II 指定正味財産増減の部 |                    |                   |          |                    |
| 当期指定正味財産増減額   |                    |                   |          | 0                  |
| 指定正味財産期首残高    |                    |                   |          | 0                  |
| 指定正味財産期末残高    |                    |                   |          | 0                  |
| III 正味財産期末残高  |                    |                   |          | 208,841,572        |